

令和5年度

事業報告書

社会福祉法人 御荘福祉施設協会
特別養護老人ホーム 自在園
ユニット型特別養護老人ホーム 自在園
短期入所生活介護事業所 自在園
ユニット型短期入所生活介護事業所 自在園
デイサービスセンター 自在
グループホーム みしょうの里
居宅介護支援事業所 自在園
成年後見等受任事業
自在園 太陽光発電所

《 目 次 》

【 令和5年度事業報告書 】

1. 社会福祉法人御荘福祉施設協会	1
2. 特別養護老人ホーム自在園 ユニット型特別養護老人ホーム自在園	4
3. 短期入所生活介護事業所自在園	15
4. デイサービスセンター自在	16
5. グループホームみしょうの里	22
6. 居宅介護支援事業所自在園	28
7. 専門委員会	
① 介護事故防止（リスクマネジメント）委員会	35
② 身体拘束・高齢者虐待防止委員会	36
③ 感染症予防委員会	37
④ 看取り介護委員会	41
⑤ 褥瘡防止対策委員会	42
⑥ 機能訓練委員会	43
⑦ 摂食・口腔ケア委員会	45
⑧ 介護職員等の痰の吸引等に関する安全委員会	47
⑨ 排泄ケア委員会	49
⑩ 衛生委員会	51
⑪ 災害対策委員会	52
⑫ 働き方改革委員会	53
8. 成年後見等受任事業	54
9. 自在園太陽光発電所	55

〔事業報告書の附属明細書〕

事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細書は作成していない。

令和5年度 御荘福祉施設協会 事業報告書

法令を遵守しながら、法人の経営理念に基づき健全な事業経営に取り組みました。

1 経営の安定化と財務規律の強化

- ① 中・長期的収支動向、経営分析を実施した結果、いずれの会計においても、効率的かつ適正な運営と業務省力化を図り、総合性・安全性・収益性・活動性・効率性・成長性共に安定した経営が図れているものと思われまます。その結果、今年度も社会福祉充実残額は発生しておりません。

2 経営組織のガバナンスの強化と事業運営の透明性の向上

- ① 理事会を4回、評議員会を1回開催し、迅速な案件の協議等を行いました。なお、感染症対策として、理事会においては、テレビ電話会議システムも活用しながら、対面での会議を行いました。
- ② 監事監査は5月中旬に実施しました。また、今年度も5月・8月・11月・2月の税理士法人ゆびすいによる会計指導は来訪をお断りし、メールや電話での計算書類等の確認を受け、会計事務の健全化を図りました。今後も感染症対策に配慮しながら法人運営の適正化等、充実した監査内容を検討していきたいと思ひます。
- ③ インターネットにより広く一般の方の閲覧が容易に可能となるよう情報公表が義務付けられており、例年どおり当法人のホームページに経営情報を登録し、経営の透明化を図っております。
- ④ 愛南町高齢者支援課によるみしょうの里への実地指導が7月に、愛媛県保健福祉課によるはまゆう乳幼児保育所への指導監査が9月、南予地方局よるおれんじくらぶへの実地指導が11月、愛南町指定介護保険サービス事業者等集団指導が3月に行われ、指摘事項等については速やかに改善を行いました。又、他の事業所については、自己点検表を活用し業務手順等の再確認を行いました。

3 安全管理

- ① 利用者が安全で安心できる快適な生活環境を確保するため、建物や設備の管理、保守点検を行いました。又、介護事故予防委員会、安心マニュアルの見直し等により予防体制や対応策を検討しました。
- ② 新型コロナウイルス感染防止のため、感染症予防委員会を感染拡大状況に合わせて随時開催し、決定事項をBiz安否確認システムにより全職員対し即時に周知しました。また、入居者、利用者、職員の健康管理はもちろんのこと、地域の感染状況に合わせての、外出や家族帰宅等の届出の範囲や健康観察、自宅待機や抗原検査を行う等、引き続き徹底した感染防止に取り組みました。

4 人材の育成

- ① 処遇改善加算やベースアップ等支援加算を活用した賃金改善や、キャリアパス制度に基づき職員処遇の向上に努めるとともに、介護ロボットやICT等のテクノロジーの導入等の職員の負担軽減に資するよう生産性の向上を図り、介護サービスの質の向上によるスタッフのモチベーションの向上や楽しい職場・働きやすい職場づくりを目指して取り組みを開始しました。また、正規職員登用試験を今年度も行い7月1日付けで5名を正規登用しました。
- ② 感染症予防のため外部研修は開催が少なかったものの、オンラインでの参加や、施設内の研修会では「ハラスメント研修」「女性活躍セミナー」を外部講師を招へいしての開催や、文書回覧で情報共有を行う等、それぞれが資質の向上に努めました。

- ③ さまざまな業界での人手不足が問題視されているなか、当法人においても人材確保が困難な状況にありますが、今までの勤務内容にとらわれない、年齢・体調・体力等に合わせた仕事内容、家庭事情等に合わせた勤務時間の設定等、働き手の状況に柔軟に対応した採用により人手不足解消を図りました。

5 サービス提供の向上

- ① 法人として、現場でサービスを担う職員に対して適正な職員処遇を行い、誇りと働きがいのある職場、専門性の高い職員の構築をすることがサービスの向上に繋がっていくと思われまます。今後も信頼される良質なサービス提供を継続できるよう取り組んでいきたいと思ひます。

6 地域貢献活動の推進

- ② 例年、施設が地域福祉の拠点となるよう、四季折々の行事を通して積極的に地域住民との関わりを持つと共に、ボランティアや実習等、地域に開かれた施設づくりに努めております。新型コロナウイルス感染症の対策のため外部との接触を極力控えておりましたが、地域の状況にあわせて、徐々に受け入れを行いました。
- ③ 社会福祉法により地域における公益的な取り組みが義務付けられておりますが、人との接触が制限されるため、町内4法人での次世代育成のための福祉教育等は休止としましたが、低所得者に対する介護保険サービスに係る利用者負担額の軽減制度は継続して行いました。
- ④ 成年後見等受任事業は、年度末現在3名を受任し、金銭管理及び身上監護を行っております。
- ⑤ 太陽光発電事業は天候により左右されます。発電設備の劣化に伴い発電量も低くなっており、また2月下旬の落雷による機器の停止のため、前年度比-23.6%となりましたが、引き続きクリーンエネルギーの供給や環境貢献ができました。

7 運営状況等

(1) 評議員会の開催状況

回数	開催日	出席		議 事 内 容
		評議員	監事	
定時評議員会	6月20日	10名 (欠席なし)	2名 (欠席なし)	第1号議案 令和4年度事業報告について 第2号議案 令和4年度決算報告について 第3号議案 社会福祉充実計画について 第4号議案 役員等報酬規程の一部改正について 第5号議案 理事及び幹事の報酬の額について 第6号議案 任期満了に伴う理事及び監事の選任について

(2) 理事会の開催状況

回数	開催日	出席		議 事 内 容
		理事	監事	
第1回	5月31日	9名 (欠席なし)	2名 (欠席なし)	報告事項1 理事長の職務の執行状況の報告について 報告事項2 令和4年度老人福祉施設等指導監査の実施結果報告について 第1号議案 令和4年度補正予算(案)について 第2号議案 令和4年度事業報告について 第3号議案 令和4年度決算認定並びに監事監査報告について 第4号議案 社会福祉充実計画について 第5号議案 役員等報酬規程の一部改正(案)について 第6号議案 理事・監事の報酬の額(案)について 第7号議案 施設長等の任免について 第8号議案 次期役員候補の推薦案について 第9号議案 評議員会の日時及び場所、目的である事項の決定について

第2回	6月20日	9名 (欠席なし)	2名 (欠席なし)	第1号議案 社会福祉法人御荘福祉施設協会理事長の選定について 第2号議案 医療管理嘱託契約の一部改正(案)について 第3号議案 令和5年度補正予算(案)について
第3回	12月12日	9名 (欠席なし)	2名 (欠席なし)	報告事項1 理事長の職務の執行状況の報告について 第1号議案 令和5年度補正予算(案)について
第4回	3月27日	9名 (欠席なし)	2名 (欠席なし)	第1号議案 令和5年度補正予算(案)について 第2号議案 令和6年度事業計画(案)について 第3号議案 令和6年度資金収支予算(案)について 第4号議案 役員等賠償責任保険契約について 第5号議案 施設運営規程の一部改正(案)について 第6号議案 就業規則等の一部改正(案)について

(3) 審議会の開催状況

回数	開催日	出席		議 事 内 容
		委員		
第1回	6月14日	5名 (理事4名・監事1名)		第1号議案 嘱託医報酬について

(4) 監事監査の状況

回数	開催日	出席		監 査 内 容
		監事		
第1回	5月24日	2名		<ul style="list-style-type: none"> ・理事の業務執行状況 ・法人及び施設の業務執行状況 ・その他の状況 ・法人の財産管理状況 ・法人及び施設の会計状況

(5) 役員研修等の状況

開催日	出席者	研 修 内 容	場 所
なし			

(6) 職員の採用・異動・退職等の状況

事業所	前年度末		採用	異動		中途退職	年度末職員数	増減	年度末退職者	参考(休業取得者)			
	職員数	退職		増	減					病 気	産 休	育 児	介 護
自在園	93	7	6	2	0	4	90	-3	4	6	0	1	0
デイサービス	10	0	1	0	2	0	9	-1	0	0	0	0	0
グループホーム	17	1	0	0	0	0	16	-1	1	0	0	0	0
居宅支援事業所	4	0	1	0	0	0	5	+1	0	0	0	0	0
はまゆう保育所	21	4	4	0	1	0	20	-1	3	0	0	0	0
おれんじくらぶ	4	2	2	1	0	1	4	±0	0	0	0	0	0
計	149	14	14	3	3	5	144	-5	8	6	0	1	0

※ 退職者及び採用者には、定年退職後の再雇用者を含みません。
 ※ 年度末職員数には、休職者・年度末退職者を含みます。
 ※ 休業取得者は、前年度からの継続取得者を含みません。

令和5年度 特別養護老人ホーム自在園事業報告書

法人の経営理念に基づき、入居者の尊厳と自立支援を目指し地域と共に歩む園づくりを目標に、入居者やご家族の意向に添い、その人の能力を十分発揮し、安心した日常生活が送れるよう①笑顔で一人ひとりの心に寄り添ったやさしい介護、②安全で安心の暮らしを支援、③ご家族や地域に愛され信頼される施設づくり、④職員の和を大切に互いに成長できる職場環境づくり等職員一丸となって取り組みました。新型コロナウイルス感染症は令和5年5月8日より5類へ移行しましたが、高齢者は重症化リスクが高いため、引き続き、入居者・職員のコロナワクチン接種、感染状況に応じたゾーニング・抗原検査等、感染対策を優先しながら介護保険サービスを安全かつ継続的に提供できるよう努めました。

詳細は以下の通りです。

1 笑顔で一人ひとりの心に寄り添ったやさしい介護

(1) ケアプラン

サービス提供の基本となるケアプランでは、年間144名に349回のカンファレンスを開催、本人出席234回(68.8%)・ご家族出席23回(5.6%)でした。感染予防のためご家族へ事前に電話等でご意向を確認し、開催時には、ご本人の気持ちに寄り添い多職種が情報を共有しながら進めました。より質の高いケアを提供するため各専門ケア計画(栄養・機能訓練・褥瘡・排泄)を施設サービス計画と一体的に取り組むと共に、入居日に暫定プランを作成し、当初からケアの統一を図り、濃密カンファレンスへ繋げました。バイタル表や食事・水分摂取表、口腔アセスメント等のデータも添付しました。退院時カンファレンスの出席では、治療経過や退院後の留意点等の指導内容を施設サービス計画に活かし医療機関との連携を図りました。

(2) 介護

個人の生活習慣・価値観を大切にしつつ、各職種の専門性を活かし、食事・入浴・排泄・整容等、基本的な介護を中心に個々の心身機能に合わせた介助で自立支援に取り組みました。年間を通じて介護度が改善した方は6名、維持は22名、低下は10名となる等、概ね心身機能を維持することができました。各加算対象項目については、毎月LIFEにて厚生労働省へ報告後にフィードバックを受け、全国の状況と比較することができました。特に認知症高齢者が占める割合が施設全体の約86.5%みられるため、毎月の勉強会を開催すると共に、入居者やご家族の思いに寄り添えるよう、ユマニチュード「見る」「話す」「触れる」「立つ」を心がけ、プライバシーに配慮しながら安心・安全のケアに努めました。

(3) レク・行事

感染の流行状況に合わせて外出や交流の制限を行いながらも、クラブや行事、ドライブ等、少しでも入居者が楽しめるよう工夫しながら行いました。文化祭では、オンラインで小学校との交流や、こども作品展では愛南町の協力を得て、本庁ロビーへ絵画展示、ケーブルテレビでの入選作品発表の放映等に取り組みました。各ユニットで、館内散歩や塗り絵・折り紙、

ご家族への手紙等、楽しみを持ちながら日常を過ごしていただきました。7つのクラブ活動のうち、カラオケ・ミュージックケア・習字は各ユニットで開催し、俳句についてはメールでの指導で添削していただき、毎月の機関誌に投稿することができました（年間=2,804名・月平均233.7名）。ユニットレクでは、年間2,388名、月平均199.0名の参加がありました。小さな楽しみを見つけた時の喜びを共有しながらユニット単位での活動に力を注ぎ、ウィズコロナを実践しました。

（4）健康管理及び保健衛生

医療面では、嘱託医や協力医療機関との連携を密にして症状変化の早期発見や早期対応等、健康管理に努めました。年一回の健康診断については業務委託をし、入居者・職員の負担軽減と業務の省力化を図りました。コロナワクチン（延べ人数：入居者216名・職員212名）、肺炎球菌ワクチン（17名）、インフルエンザの予防接種（入居者108名・職員54名）を行いました。褥瘡発症者は延べ7名でした。栄養や清潔面を徹底すると共に、離床時や臥床時には体圧分散用具の活用やポジショニングで除圧し褥瘡予防に努めました。入院治療では年間42名-1,057日、主に呼吸器系や循環器系の治療でした。

感染症では、新型コロナウイルス感染状況に合わせて、随時、面会制限や職員の自宅待機、健康観察や抗原検査を行った他、感染リスクの高いユニットでのゾーニングと行動制限、感染者や濃厚接触者が出たことを想定したシミュレーションの実施、職員の外出・家族帰宅の届け出、換気や消毒の徹底等、感染対策を強化し全力で感染予防に取り組みました。

（5）機能訓練

個別リハビリでは、理学療法士や言語聴覚士による適切なアセスメントに基づく個別機能訓練計画により、具体的な目標を設定、記録や時間帯の工夫等で、年間57,019回、580,471分の実施ができました。

本人の持ちうる能力の活用・日常生活動作訓練の習慣化はもとより、各種体操、音楽・作業・言語療法等で意欲の向上と身体機能の維持回復に努めました。

（6）看取りケア

嘱託医と連携を図りながら入居者やご家族の意向に沿い、最期まで穏やかに「その人らしさ」を尊重した看取りケアに各職種が共同で取り組みました。

感染対策を行いながら、ご家族との時間を大切に、可能な限りご家族に看取っていただけるよう環境づくりや支援に努めました。19名の方に242日の看取り介護を行い、ご家族よりいい終末が迎えられたと感謝の言葉をたくさんいただき職員のモチベーションにも繋がりました。

（7）栄養

栄養ケアマネジメントにより、嗜好や食習慣、嚥下・咀嚼機能や食事摂取量に合わせた食形態・栄養補助食品の提供、適切なシーティングや嚥下外来への受診、歯科医師による歯科治療、リモートにて口腔ケア指導やミールラウンドも行うことができ、経口摂取維持と誤嚥性肺炎の予防に努めました。

経管栄養者は9名(8.1%)、療養食の提供は5名(4.5%)でした。バイキングやご家族との

食事会は感染対策を優先し実施できませんでした。四季を感じられるメニューの工夫やお楽しみクッキング・竹そうめん・自在鍋・ホーム喫茶の行事食等で楽しく美味しい食事の提供に努めました。

2 安全で安心の暮らしを支援

(1) 身体拘束・高齢者虐待防止

介護事故予防、身体拘束・高齢者虐待防止委員会で毎月、不適切事例の検証や検討、基本的対応等についての研修で事故防止に努めると共に、権利や尊厳を守り親切丁寧な対応で安全で安心できる暮らしを支援しました。ひやり報告は 375 件、インシデント・事故報告は発生件数 42 件（うち受診件数 19 件）、物品破損事故は 6 件、骨折等による町への報告は 5 件でした。昨年度と比較すると、ひやり報告は+77 件、インシデント・事故報告は+11 件（受診件数-1 件）、町への報告は+1 件でした。

(2) 環境・防災・防犯

愛南町や愛南消防署の協力で毎年行っていた緊急時の応急処置や年 2 回の火災想定避難訓練はできず、土砂災害想定避難訓練と消火訓練のみとなりましたが、安否確認アプリの活用で災害時の迅速な連絡体制の強化を図りました。また、愛南警察署の協力のもと不審者対応訓練や交通安全教室を行い安全で安心、命を守る意識の高揚を図りました。南予老協主催の災害時相互応援協定に基づく訓練では、他施設が被災した想定で、南予老協の宇和島ブロックで各施設との合同訓練を行いました。今後も各関係機関との連携を図り、防災対策の強化に努めていきます。

(3) 自治会活動

毎月の常会の開催はできませんでしたが、ソーシャルディスタンスを取りながら園内ボランティアで入居者同士の親睦や融和を図り、仲間意識と生きがいを支援しました。また、寿会経営による売店の日用品販売はご家族からも好評でした。

(4) 介護機器

眠りスキャンや陰圧ブースの取り扱い説明を受けたり、介護DXオンラインショールームへの参加等、最新設備の知見を深めることができました。今年度は、エアーマットや体圧分散マット、陰圧ブースや感染対策用ゴミ箱、サイドテーブルやアルコールチェッカー等を購入し、安全で安心な介護の提供や職員の負担軽減を図りました。

3 ご家族や地域に愛され信頼される施設づくり

(1) 家族会との連携

感染状況に合わせた窓越し面会やオンライン面会、電話での連携を図りました。面会では年間延べ 707 名の入居者に 1353 家族-2,668 名の来訪がありました。LINE 面会では、年間延べ 19 名の入居者に 22 家族-46 名の利用がありました。今年度は、初盆法要や盆踊り大会へのご遺族参列（13 遺族 19 名）、文化祭（多床室：17 家族 24 名、個室：21 家族 32 名）や

誕生会（11月・12月）についてもご家族へ参加していただきました。もちつきについては、感染対策により入居者の参加はできませんでしたが、家族会役員・OBと職員と一緒に、にぎやかに行うことができました。12事業に対して家族会の協賛がありました。

（2）関係機関との連携

入居後も自身の生活スタイルが継続できるよう居宅介護支援事業所や愛南町地域包括支援センター、各介護サービス事業所と情報を共有、県立南宇和病院等とは退院時の情報提供やカンファレンスの出席、退院後のプランの提出や電話等で医療・福祉の連携を図りました。週に一回スーパーフジの移動販売の利用で入居者の楽しみが増えました。

（3）入所検討委員会

愛南町他各事業所との連携を密にして地域のニーズの把握に努めました。年4回の入所検討委員会では入所基準の明確化・入所過程の透明化・公平性の確保で円滑に施設入所ができるよう努めた結果、3月末の待機者は従来型116名・ユニット型48名（重複申請者39名）でした。

新入居者は年間39名で、GH等からが13名で一番多く、続いて自宅が11名、ショートステイからが7名、平均介護度は4.24でした。うち、町より措置入所の依頼があり1名を受け入れました。

退所者は年間38名で、死亡退所は34名（施設24名・病院10名）で、死因では老衰21名、心疾患4名、呼吸器系3名でした。一般退所は、入院治療の継続が必要な3名、施設替えが1名でした。

（4）相談・苦情

相談苦情では、今年度も特設人権相談所の開設、愛南町の介護相談員派遣事業等の実施はできませんでしたが、年2回の第三者委員会は開催することができました。サービスの質量、その他による苦情が各1件あり、今後も親切丁寧な対応と専門職としての意識の向上に努めていきます。

（5）ボランティア・研修・実習

感染対策を最優先に取り組んだため、各行事協力やクラブ指導等、従来行っていた交流はできませんでしたが、御荘中学校や南宇和地区更生保護女性会の清掃ボランティア、菊川公民館により玄関前に花を植えていただく等、環境美化を通じて交流が図れました。実習については、河原学園と中国学園大学より各1名の実習生の受け入れをしました。

（6）社会貢献活動

町内4法人共同での福祉教育推進の取り組みとして、夏休みボランティアのオリエンテーションへの参加、地域交流文化祭では平城小学校とのリモート交流で福祉教育に取り組みました。

成年後見活動の受任件数は、今年度に1件受任し、1件終了した結果、現在は3件受任中です。

(7) 広報活動

毎月発行の機関誌自在（310部）やホームページで、ご家族や地域の皆様に施設での暮らしを伝えることで理解や協力が得られるよう努めました。

4 職員の和を大切に互いに成長できる職場環境への取り組み

(1) 働き方改革

働き方改革委員会が中心となり就労意識アンケートや個別面談等による意見要望をもとに職場環境の改善を図り、働き方改革セミナーとして、社会保険労務士を講師に招き、職場のハラスメント対策や女性活躍セミナーの研修も行いました。希望休暇の受け入れ（年休の取得率は85.7%）では、昨年と比べ-2.1%減少しました。また、介護助手等諸制度の活用等、働きやすい職場環境づくりとモチベーションの向上に努めました。労働安全衛生法に基づくストレスチェックを行い、メンタル・健康管理、両面でのサポートにも努めました。今後も一般事業主行動計画の実践へ向け、職場環境の更なる改善に取り組むたいと考えます。

(2) 職員教育・人材育成

委員会活動や毎月の各種会議、職員研修会等は（延べ179回-1,827名）、県内外の研修は（101回-143名）、感染予防のため主にリモートでの参加となり、その他、文書回覧やeラーニングで参加し、チームケアや介護技術の向上、専門知識の習得に努めました。介護職員による喀痰吸引等の有資格者は38名（73.1%）となりました。

臨時職員の正規職員登用試験は、介護職員4名が合格しました。

新型コロナ感染症は5類へ移行しましたが、今年度も入居者と職員が一体となり感染防止に取り組む、創意工夫の中から多くを学び、その団結力や決断力は他のケアに活かしていると感じています。入居者や地域の皆さま、職員の健康を守るため、引き続き感染対策を行いながら、ご家族や地域の方々と長年築き上げてきたよりよい関係性が失われることなく信頼される施設であり続けられるよう努力していききたいと思います。その他、介護DX化に向けたICT活用による業務の効率化や生産性の向上、職員の負担軽減を図るとともに、物価高騰に伴うコスト削減や環境に配慮した取り組みも行っていきます。

令和6年度は介護保険改定があり、厚生労働省が取り組んでいる科学的介護情報システムを活用したPDCAサイクルによるケアの質の向上、医療機関との連携体制の構築、感染対応力の向上、認知症の行動・心理症状の予防や早期対応、口腔衛生管理の強化等、より専門的な取り組みが求められます。各委員会が中心となり専門性を高めながら円滑な施設運営に向け職員一丸となって取り組んでいきます。

令和5年度 事業実績表

No.1

月	日	行事名	実施状況	備考
4月	1	辞令交付	昇任2名・昇給63名・新規採用3名・異動2名・業務1名・職種変更1名・委員3名・復職4名	
	1	臨時職員雇用契約締結	雇用契約45名（常勤25名・パート20名）	
	3	盛土調査の結果報告	異状なし	愛南町建設課より2名来園
	4	6回目コロナワクチン接種券届く		愛南町より
	5	浄化槽掃除		滝野産業
	6	トイレ掃除用品購入	5セット	アスクール
	8	花まつり	多床室24名・個室22名	あけぼのホール
	13	誕生会誕生者10名（多床室6名・個室4名）	多床室41名・個室25名	あけぼのホール・空の家リビング
	19	口腔ケア指導	職員11名（多床室4・個室4・相談員1・ST1・管理栄養士1）	宮田歯科医院
	19	酸素ボンベ確認	テイジン	業者来園
21	抗原検査キット100本配布	デイサービス利用者検査分	愛南町新型コロナウイルス感染症抗原検査キット等配布事業	
26	入所検討委員会	委員8名・多床室53名・個室39名検討	待機者多床室133名・個室39名※重複35名	
26	ナースコール修理	虹の家居室「るり」「あかね」	南海放送音響照明	
5月	3	岩水バラ園見学	風の家2名	職員2名
	4	岩水バラ園見学	空の家3名・杜の家2名・花の家4名	職員5名
	4	岩水バラ園見学	夢の家2名・海の家4名・虹の家6名・月の家3名	職員5名
	7	倒木落下	副入口付近（町道）	愛南町が松の木を除去
	8	コロナワクチン6回目 - ①	多床室7名・職員特養8名	浜口医院
	8	コロナ感染症5類に移行		
	8	空・虹の家ナースコール修理	居室しらさぎ・あさぎ	南海放送音響照明
	8	空の家センサーマット修理	特養3台・ショート2台	曾我商会
	10	花壇の手入れ	正面玄関	菊川公民館より4名
	11	コロナワクチン6回目 - ②	多床室13名・職員特養6名・GH1名 計20名	
	11	介護機器購入	エアーマット5台入荷（特養3・ショート2）	曾我商会
	14	母の日・誕生会 誕生者7名（多床室5名・個室2名）	多床室48名・個室17名	空の家・あけぼのホール
	14	貯水槽掃除		四国クリーンサービス
	15	コロナワクチン6回目 - ③	多床室13名・職員特養7名	
	17	花壇の手入れ	花の植え付け	菊川公民館より5名
	17	口腔ケア指導	職員9名（多床室4・個室2・ST1・管理栄養士1・GH1）計9名	宮田歯科医院
	17	包括支援センター来園	予防事業の講師の件で	愛南町より1名来園
	18	コロナワクチン6回目 - ④	多床室11名・職員特養8名・GH1名 計20名	
	18	芋のつる150本購入		J A えひめ南宮農センター
	22	コロナワクチン6回目 - ⑤	多床室12名・職員特養7名・GH1名 計20名	
	22	職場のハラスメント対策	職員研修会 職員79名	講師・田淵美紀氏 あけぼのホール
	24	監事監査		監事2名来園
	25	コロナワクチン6回目 - ⑥	多床室9名・個室3名・職員特養7名・GH1名 計20名	
	26	円クリエーション来訪	外国人技能実習生受け入れ	2名来園
	28	家族会監査	監査委員2名	
	28	家族会総会	多床室13名・個室9名出席	4年度の事業報告・5年度の事業計画他
	29	コロナワクチン6回目 - ⑦	個室11名・GH1名・職員特養7名・GH1名 計20名	
	31	第1回理事会	理事9名・監事2名・事務局8名	令和4年度事業報告他
	31	みしょうの里運営推進会議	外部委員5名・職員4名・愛南町1名	4年度の事業報告他
	6月	1	コロナワクチン6回目 - ⑧	個室10名・GH2名・職員特養5名・居宅1名・GH2名 計20名
3		網戸修理	空の家「うぐいす」	松本トーヨー住器
4		避難訓練（土砂災害）	職員13名	
4		看護職員1名面接	ユニット型特養パート	6/11採用
5		コロナワクチン6回目 - ⑨	個室11名・職員特養名・居宅1名・GH2名・日清食品1名 計20名	
7		正規職員登用試験（教養）	特養2名受験	
8		コロナワクチン6回目 - ⑩	GH9名・職員特養5名・居宅1名・デイ1名・GH3名 計20名	
8		ミャンマー人受け入れについて		えひめパートナーサービス協同組2名来園
8		溶解処理ごみ回収		滝野産業
9		コロナワクチン6回目 分量違いの通知	モデルナ社195名分	愛南町・浜口医院
12		コロナワクチン6回目 - ⑪	多床室4名・個室3名・GH6名・職員特養6名・デイ1名・GH2名 計22名	
13		新規介護職員2名面接	1名採用	7/1採用
14		正規職員登用試験（面接）	特養2名受験	
14		法人運営審議会	理事5名・事務局2名	
14		愛媛県法人会連合会より来訪		1名来園
15		コロナワクチン6回目 - ⑫	個室2名・職員特養6名・居宅1名・デイ1名・GH2名 計13名	
15		障害者就業支援来訪	南予圏域障害者就業・生活支援センターきら	支援員1名来園
18		父の日・誕生会 誕生者9名（多床室8名・個室1名）	多床室47名・個室22名	多床室あけぼのホール・空の家リビング
19	重度心身障害者医療受給者証更新	多床室11名・個室6名		
19	精神障がい保健福祉手帳更1名	多床室1名		
19	介護職員1名面接	1名採用	7/1採用	
19	6回目ワクチン	風の家1名	浜口医院	

令和5年度 事業実績表

No.2

月	日	行 事 名	実 施 状 況	備 考
6月	19	たてす購入	花の家・風の家入浴室	
	20	定時評議員会	評議員10名・理事1名・事務局9名	令和4年度事業報告他
	20	第2回理事会	理事9名・監事2名・事務局3名	理事長の選定他
	21	苦情処理第三者委員会及び事故報告連絡会	委員2名・職員9名・はまゆう2名	苦情相談事例・事故報告他
	22	簡易専用水道法定検査		愛媛県総合保険協会
	23	介護機器購入	サイドテーブル3台	曾我商会
	23	障害者就業支援来訪	南予圏域障害者就業・生活支援センターきら	支援員1名来園
	23	安全運転管理者協議会理事会	愛南警察署	職員1名出席
	28	口腔ケア指導	職員11名(多床室4・個室2・ST1・管理栄養士1・生活相談員1・看護職員1・GH1)	宮田歯科医院
	28	手上げ横断モデル事業所認定書交付	愛南警察署	交通課長1名来園
	29	大布団引き取り	123枚	四国医療サービス
	29	バスハイク	風の家5名・職員2名	緑方面
	29	車椅子寄贈	東洋羽毛中四国販売(株)	職員2名来園
	29	障害者就業支援来訪	南予圏域障害者就業・生活支援センターきら	支援員1名来園
30	夏季賞与支給	正規職員76名・臨時職員42名 計118名		
7月	6	看護職員1名面接	特養パート	8/1採用
	7	誕生会 誕生者9名(多床室7名・個室2名)	多床室49名・個室26名	あけぼのホール・空の家リビング
	7	七夕の集い	多床室48名・個室19名	あけぼのホール・空の家リビング
	7	介護材料購入	食事介助用エプロン100枚	曾我商会
	8	花壇の手入れ	肥料・草ひき	菊川公民館より3名
	10	夏ボラ打ち合わせ	職員1名	愛南町社協へ
	12	みしょうの里実地指導		愛南町より2名来園
	13	年金事務所来訪	電子申請設定	所長他1名来園
	14	ひめボス推進事業来訪	愛媛県法人会連合会	アドバイザー1名来園
	14	特殊建築物定期調査		大建設計より4名来園
	14	洗濯機購入	花の家1台	宮下テレビサービス
	17	夏ボラオリエンテーション	職員1名	御荘文化センター
	18	竹そうめん	杜の家14名・空の家16名	各家のリビング
	19	竹そうめん	花の家12名・風の家11名	各家のリビング
	19	障害者就業支援来訪	南予圏域障害者就業・生活支援センターきら	支援員1名来園
	19	口腔ケア指導	職員10名(多床室4・個室2・ST1・管理栄養士1・看護職員1・GH1)	宮田歯科医院
	20	竹そうめん	夢の家10名・海の家8名・虹の家8名・月の家4名	各家のリビング
	20	消防設備点検・消火訓練	多床室4名・個室2名・デイ1名・事務所1名 計8名	
	21	浄化槽法定点検		愛媛県浄化槽協会
	22	地震(震度3)	午後9時14分頃	異常なし
	25	職員頻回抗原検査用キット1010本配布	特養760・デイ80・グループ130・居宅40	愛南町高齢者支援課
26	眠りScanデモ	多床室8名・個室5名・事務所4名	パラマウント1名・リコー1名来園	
26	入所検討委員会	委員8名・多床室50名・個室37名検討	待機者多床室125名個室37名※重複32名	
27	みしょうの里運営推進会議	外部委員4名・愛南町1名・職員3名	実地指導・外部評価について他	
8月	1	精霊棚飾り付け		新仏29名
	7	洗濯機修理	海の家・夢の家	宮下テレビサービス
	8	初盆供養29名供養・盆踊り大会	多床室20名・個室13名	観自在寺三好住職来園
		盆踊り大会	多床室30名・個室22名	
			多床室7遺族10名・個室6遺族9名	
	10	誕生会 誕生者6名(多床室4名・個室2名)	多床室49名・個室25名	あけぼのホール・空の家リビング
	14	ナースコール修理	空の家居室ひばり	南海放送音響照明
	16	口腔ケア指導	職員9名(多床室4名・個室2名・ST1名・管理栄養士1名・相談員1名)	宮田歯科医院
	18	エアコンアクティブフィルター交換工事		三菱電機ビルソリューションズ
	22	肺炎球菌ワクチン	多床室10名・個室6名	
	22	太陽光発電点検		(株)四電工
	22	デイサービス避難訓練	利用者19名・職員9名	
	22	空気清浄機修理	空の家	
	23	肺炎球菌ワクチン	多床室1名	
	24	70周年記念デジタル置時計贈呈式	個室3名	東洋羽毛中四国販売(株)より1名来園
	25	灯籠流し	多床室8名・個室1名	
	26	太陽光発電修理点検		
1~25	職員頻回抗原検査(火・金)	8日・955回(全員陰性)		
9月	1	救急隊員への検温中止		愛南消防署長来園
	1	エンジェルケア用品購入		しまむら
	4	はまゆう乳幼児保育所指導監査		本部より2名出席
	8	河原学園介護福祉科教員来訪	実習打ち合わせ会	教員1名生徒1名来園
	9	ごみ箱購入	感染症対策8個	アスクール
	11	太陽光発電漏電検査		四国電気保安協会
11~	河原学園施設実習	月の家		

令和5年度 事業実績表

No.3

月	日	行 事 名	実 施 状 況	備 考
9月	13	みしょうの里浄化槽掃除		愛南SPC
	15	障害者就業支援来訪	南予圏域障害者就業・生活支援センターきら	支援員1名来園
	16	網戸修理	全館	松本トヨー住器
	17	誕生会・敬老会 誕生者17名(多床室11名個室6名)	多床室44名・個室34名(花の家中止)	あけぼのホール・風空の家リビング
	17	100才以上3名	多床室1名・個室2名愛南町より記念品	浜口理事長より伝達
	17	白寿1名	愛媛県市町村職員年金連盟より記念品	
	20	口腔ケア指導	職員11名(多床室4・個室4・ST1・GH1・実習生1)	宮田歯科医院
	20~21	エアコン点検・ファルター掃除		三菱電機ビルソリューションズ
	21	お楽しみクッキング	杜の家12名・空の家18名	ちらし寿司
	22	南宇和高校生徒との交流	多床室2名・個室2名	
	22	お楽しみクッキング	海の家8名・夢の家10名・虹の家8名・月の家9名	ちらし寿司
	23	お楽しみクッキング	花の家11名・風の家11名	ちらし寿司
	25	コロナワクチン7回目-①	多床室13名・職員特養4名	
	26	みしょうの里消防設備点検		
28	コロナワクチン7回目-②	個室9名・職員特養7名・居宅2名		
28	SKYサーバーバージョンアップ		リコージャパン	
29	ドコモアンテナ取り換え工事		NTTドコモ	
10月	1	36協定違反に係る残業削減協議	内部協議	
	2	コロナワクチン7回目-③	多床室17名・職員特養11名・GH2名	
	3	障害者雇用相談	特定障害児者相談支援事業所 愛南の風	相談支援専門員1名来園
	4	地域連携ネットワーク会議	職員1名出席	愛南町本庁
	4	河原学園介護実習中間反省会	個室介護課長他職員2名	教員1名来園
	5	Wi-Fi構築調査		リコージャパン
	5	コロナワクチン7回目-④	個室19名・職員特養6名・居宅2名・デイ1名・GH2名 計30名	
	6	運動会	多床室38名・個室37名	あけぼのホール
	8	介護支援専門員実務者研修受講試験		
	10	障害者就業支援来訪	南予圏域障害者就業・生活支援センターきら	教員1名来園
	11	障害者雇用相談	ハローワーク宇和島	職業指導官1名来園
	11	河原学園介護福祉科教員来訪	巡回	
	12	みしょうの里運営推進会議	外部委員4名・愛南町1名・職員3名	外部評価・感染症について他
	12	コロナワクチン7回目-⑤	多床室13名・職員特養14名・GH3名計 30名	
	13	誕生会 誕生者7名(多床室2名・個室5名)	多床室48名・個室26名	空の家・あけぼのホール
	~13	河原学園施設実習 終了	月の家	
	15	浴槽修理	空杜浴槽	ファインスタイル
	16	コロナワクチン7回目-⑥	多床室14名・個室1名・職員特養12名・GH3名 計30名	
	17	巡回型介護教室	城辺中学校 参加者39名	次世代委員他スタッフ19名
	17	愛南町地域包括ネットワーク懇話会	職員1名出席	愛南町役場本庁
	17	水道メーター交換		愛南町
	18	口腔ケア指導	職員11名(多床室5・個室4・管理栄養士1・GH1)	宮田歯科医院
	18	大布団入荷	布団123枚	四国医療サービス(株)
	19	コロナワクチン7回目-⑦	多床室2名・個室9名・職員特養14名・デイ1名・GH3名 計30名	
	19	ひめボス認証事業所ヒアリング		愛媛県より2名来園
	20	バージョンアップ作業	SKYSEA Client View	リコージャパン
	23	コロナワクチン7回目-⑧	多床室8名・GH17名・職員特養2名・GH3名 計30名	
	23	職員健康診断	特養40名・デイ5名・GH10名・居宅3名 計58名	愛媛県総合保健協会
	24	職員健康診断	特養31名・デイ3名・GH10名・居宅3名 計47名	愛媛県総合保健協会
	25	入所検討委員会	委員7名・多床室38名・個室42名検討	待機者多床室113名個室42名※重複37名
	25	折り畳み式陰圧ブース入札	指名競争入札(4者)	ウワジマ空調(株)落札
26	肺炎球菌ワクチン	個室1名		
26	コロナワクチン7回目-⑨	ショート1名個室1名特養職員2名計4名		
26	安全運転管理者講習・総会	職員1名出席	御荘文化センター	
30	入所者健康診断 胸部レントゲン Pタブル	多床室31名・個室11名	愛媛県総合保健協会	
30	介護職員1名面接	採用	R6年4/1~勤務	
30	DAS交換工事・PHS復旧工事	13時~16時停電	南海放送音響照明	
31	企業の取り組みとサポート取材	愛媛働き方改革推進支援センター	愛媛新聞2名来園	
11月	1	デジタルパンフレット作製個別相談会	職員1名オンライン参加	南予地方局商工観光課
	2	地方祭 蓮乗寺唐獅子	多床室39名・個室12名	蓮乗寺地区11名(大人6名子供5名)
	3	地方祭 満倉牛鬼	多床室25名・個室15名	満倉地区10名(大人5名子供5名)
	3	地方祭 城辺中組	多床室30名・個室15名	城辺中組地区15名(大人15名子供5名)
	6	こども作品展絵画審査(6-36名)	審査員2名	あけぼのホール 教員2名
	7	入所者健康診断胸部レントゲン	多床室4名・個室15名	愛媛県総合保健協会
	7	こども作品展作文審査(8-23名)	審査員3名	あけぼのホール
	8	入所者健康診断 採血	多床室56名・個室32名	愛媛県総合保健協会
	10	誕生会 誕生者10名(多床室5名・個室5名)	多床室43名・個室18名	あけぼのホール・空の家リビング

令和5年度 事業実績表

No.4

月	日	行事名	実施状況	備考
11月	11	町内バスハイク 松軒山	花の家5名・職員1名	
	12	町内バスハイク 緑・久良方面	海の家1名・夢の家2名・職員1名	
	13	インフルエンザ予防接種	多床室65名・個室36名	特養職員34名・ディ4名・居宅5名・GH7名
	13	入所者健康診断 胸部レントゲン Pタブル	多床室23名・個室14名	愛媛県総合保健協会
	14	文化祭作品審査	多床室12名・個室7名	あけぼのホール
	14	セキュリティシステム修繕		リコージャパン
	15	口腔ケア指導	職員10名(多床室5名・個室3名・ST1名・栄養士1名)	宮田歯科医院
	16	地域交流文化祭	多床室36名 17家族24名	平城小学校4年生リモート参加
	16	南予地方局地域福祉課実態調	杜1名	ケースワーカー1名来園
	17	地域交流文化祭	個室30名 21家族32名	平城小学校4年生リモート参加
	20	インフルエンザ予防接種	多床室3名・個室2名・GH17名	特養職員20名・ディ4名・GH3名・日清2名 計51名
	21	交通安全教室	特養職員27名・居宅3名・GH1名	愛南警察署交通課長警部川崎氏来園
	21	虐待事例の受け入れについて	12/14~受け入れ	愛南町職員2名来園
	21	花壇の手入れ	花壇整備	菊川公民館より5名
12月	27	町内バスハイク 松軒山	虹の家2名・月の家2名・職員1名	
	27	アルコールチェッカー5台購入	特養1・デイ2・GH1	アスクール
	28	巡回型介護教室	御荘中学校 参加者42名	次世代委員他スタッフ18名
	28	花壇の手入れ	花の植え付け	菊川公民館より5名
	30	インフルエンザ予防接種	多床室1名・個室1名	
	30	愛南町介護予防教室	上大道地区13名参加	言語聴覚士1名派遣
	1	扉・戸車修理	虹の家「こはく」トイレ・男子更衣室	岡田建材
	7	焼き芋会	個室25名	個室裏の畑
	8	誕生会 忘年会 誕生者5名(多床室4名・Sステイ2名)	多床室40名・個室24名 2家族2名	あけぼのホール・空の家リビング
	8	冬季賞与支給	正規職員76名・臨時職員42名 計118名	
	12	第3回理事会	理事9名・監事2名・職員3名	令和4年度補正予算案他
	12	みしょうの里運営推進会議	外部委員3名・愛南町1名・職員3名	避難訓練報告他
	13	愛媛県福祉人材センター来訪	求人情報登録説明	愛媛県福祉人材センターより2名来園
	14	愛南町介護予防教室	内泊地区 13名参加	言語聴覚士派遣
14	高齢者虐待対象者1名入所	杜の家	愛南町包括支援センター	
16	障害者雇用面接1名	特養	R6年4/1採用	
17	新規採用職員面接	採用	R6年4/1採用	
18	シェイクアウトえひめ・防災訓練	多床室60名・個室32名		
18	南予地方局地域福祉課実態調査	風の家1名	ケースワーカー1名来園	
19	自在鍋	夢の家9名・海の家10名・虹の家8名・月の家9名		
20	自在鍋	風の家18名・花の家16名		
20	口腔ケア指導	職員9名(多床室5名・個室2名・ST1名・栄養士1名)	宮田歯科医院	
20	満倉地区協力費支払い			
21	苦情処理第三者委員会	委員2名・職員9名・はまゆう2名	苦情・相談事例他	
21	自在鍋	杜の家19名・空の家3名・ショート12名		
21	ドコモ電波改善調査	居宅介護支援事業所	NTTドコモ	
22	パソコン11台入れ替え		リコージャパン	
22	愛南警察署不審者対応訓練	職員研修会30名	愛南警察署生活安全課他4名防犯協会1名	
22	もち米20kg寄贈		南宇和防犯協会	
25	クリスマス会	AM多床室46名・PM個室36名	あけぼのホール・空の家リビング	
25	汚物処理室ドア修理	花の家	岡田建材	
25	愛南町漁協魚類養殖協議会来訪	真鯛11尾・ブリ2尾寄贈	協議会より2名・ケーブルTV1名	
26	折り畳み式陰圧ブース2基購入	取り扱い説明会	ウワジマ空調(株)	
26	コロナ発生時の対応シミュレーション	職員23名	あけぼのホール	
26	おもちつき	職員12名・家族会8名・日清4名	自在園東庭園	
27	中国学園大学実習打ち合わせ		実習生1名来園	
28	インフルエンザ予防接種	多床室1名・個室1名		
30	正月飾り			
1~14	こども作品展絵画展示		愛南町役場本庁ロビー	
1月	1	新年会	多床室23名・個室18名	あけぼのホール
	1	初詣 八幡野神社	理事長他職員6名	
	1	やすらぎの間参拝	多床室46名・個室19名	
	5	パルスオキシメータ配布	感染対策(特養12・グループ6)	愛南町
	8	初詣バスハイク 八幡野神社	海の家4名・夢の家4名・職員2名	
	9	初詣バスハイク 八幡野神社	空の家8名・職員2名	
	9	初詣バスハイク 八幡野神社	虹の家3名・月の家2名・職員2名	
	9	NTTドコモアンテナ工事		ミライト・ワン
	9	便座修理	海の家	愛南設備
	10	初詣バスハイク 八幡野神社	杜の家6名・職員2名	
	11	鏡開き	職員2名八幡野神社	八幡野神社へ

令和5年度 事業実績表

No.5

月	日	行事名	実施状況	備考
1月	11	酸素機器点検	テイジン	
	14	新年会・誕生会 誕生者14名(多床室6名・Sステイ2名・個室6名)	多床室676名・個室36名	各ユニット
	14	長寿を祝う会 白寿5名・米寿3名(多床室3名・個室5名)		各ユニット
	15	正規職員登用試験(筆記)	介護職員2名受験	
	28	介護福祉士国家試験	介護職員3名(特養2・デイ1)受験	3名合格
	17	口腔ケア指導	職員10名(多床室4名・個室3名・看護師1名・ST1名・栄養士1名)	宮田歯科医院
	18	衣類乾燥機購入	花の家	宮下テレビサービス
	22	少年の日奉仕活動打ち合わせ		教員1名来園
	24	消防設備点検・消火訓練	多床室4名・個室2名・事務所1名・デイ1名	
	25	入所検討委員会	委員8名・多床室43名・個室45名検討	待機者多床室113名・個室45名※重複36名
	27	ナースコール修理	夢の家「ロンドン・ナポリ」	南海放送音響照明
	29	みしょうの里運営推進会議	外部委員4名愛南町1名・職員1名	R5年度ひやり報告・感染症他
	29	車椅子1台贈呈式	多床室3名・職員3名・個室2名・職員2名	愛媛日産自動車株式会社より3名来園
	31	正規職員登用試験(面接)	介護職員2名受験	R6年4月1日付登用
19~30	職員頻回抗原検査(火・金)	4日・480回(職員1名陽性検出)		
2月	2	少年の日奉仕活動	屋外窓拭き・職場体験紹介	御荘中学校9名教員1名
	3	節分	多床室39名・個室5名	各ユニット
	5	女性活躍セミナー	職員28名参加	講師 社会保険労務士脇本氏
	5	一本松病院消防訓練	職員1名参加	一本松病院にて
	11	誕生会 誕生者14名(多床室8名・ショート2名・個室4名)	多床室44名・個室26名	あけぼのホール・空の家リビング
	11	新型コロナウイルス感染症対応にかかる個人防護具の配布	プラスチックガウン、N95マスク他	厚生労働省物資班
	11	看護職員1名面接	グループホーム	R6年4/1採用
	13	レジオネラ菌検査		四国クリーンサービス
	13	自在「俳句集」寄贈	投稿者に配布	上田満里子氏
	15	令和5年度愛南町地域審議会	職員1名出席	愛南町役場本庁
	19~23	中国学園大学施設実習	給食管理実習	1名来園
	20	衣類乾燥機修理	虹の家・月の家	宮下テレビサービス
	21	南予地方局地域福祉課実態調査	空の家1名	ケースワーカー1名来園
	21	口腔ケア指導	職員14名(多床室5・個室4・ST1・管理栄養士1・実習生1・GH2)	宮田歯科医院
	21	抗原検査キット500本配布	職員頻回抗原検査用	愛南町高齢者支援課
	21	ポット購入	花の家	宮下テレビサービス
	22	介護DXオンラインショールーム	多床室5名・個室5名・事務所4名・GH1名	リコージャパン1名来園
	26~3/1	中国学園大学施設実習	臨床栄養学実習	1名来園
	26	自在鍋	空15名・杜20名	
	27	自在鍋	海10名・夢10名・虹10名・月9名	
	27	新型コロナウイルス感染症対応にかかる個人防護具の配布	ガウン他	厚生労働省物資対策班
	28	自在鍋	風15名・花12名	
	29	法人運営委員会	外部委員2名・委員4名	新規対象者の受任について
	29	クッション他贈呈式	東洋羽毛中四国販売㈱	職員1名来園
	2/2~27	職員頻回抗原検査(火・金)	6日・701回(職員2名陽性検出)	
	3月	1	洗濯機修理	虹の家・月の家
1~8		職員頻回抗原検査(火・金)	3日・343回(全員陰性)	
5		特定業務従事者健康診断	特養27名・GH7名	愛媛県総合保健協会
6		特定業務従事者健康診断	特養24名・GH5名	愛媛県総合保健協会
8		新型コロナウイルス感染症対応にかかる個人防護具の配布	ガウン他	厚生労働省物資対策班
8		地域包括支援ネットワーク懇話会	職員1名出席	愛南町役場本庁
10		誕生会 誕生者8名(多床室6名個室2名)	多床室52名・個室27名	あけぼのホール・杜・空の家リビング
11		エアコンフィルター掃除		三菱電機ビルソリューションズ
12		介護機器購入	センサーマット5枚	曾我商会
12		陰圧ブース検査	令和5年度愛南町介護基盤整備事業補助金	愛南町より課長他1名来園
12		新型コロナウイルス感染症対応にかかる個人防護具の配布	プラスチックグローブ・N95マスク他	厚生労働省物資対策班
13		菊川公民館花の肥料と花苗寄贈	多床室2名・個室2名	公民館より5名来園
14		指定介護サービス事業者集団指導	各事業所管理者等5名出席	愛南町役場本庁
15		盛土調査報告		愛南町より2名来園
15		新型コロナウイルス感染症対応にかかる個人防護具の配布	プラスチックグローブ・N95マスク他	厚生労働省物資対策班
16		新規採用職員オリエンテーション	看護師1名・介護職員3名・介護助手1名	
18		デイサービス避難訓練	利用者20名・職員9名	
21		新型コロナウイルス感染症対応にかかる個人防護具の配布	フェイスシールド他	厚生労働省物資対策班
21		ホーム喫茶	多床室41名・個室34名	さくらもち・ホットケーキ・プリンアラモード
21		障害者就業支援来訪	南予圏域障害者就業・生活支援センターきら	支援員2名来園
25		人事異動発表		
25		介護機器購入	サイドレール38本・移動用バー17本	北四国商事㈱
25		愛南町包括支援センター運営協議会	職員1名	愛南町役場本庁
27	第4回理事会	理事9名・監事2名・事務局8名	令和6年度事業計画案他	

令和5年度 事業実績表

No.6

月	日	行 事 名	実 施 状 況	備 考
3 月	27	口腔ケア指導	職員11名(多床室4名・個室4名・ST1名・管理栄養士1名・GH1名)	宮田歯科医院
	27	新型コロナウイルス感染症対応にかかる個人防護具の配布	フェイスシールド他	厚生労働省物資対策班
	27	看護機器購入	吸引器4台・ワゴン5台	アステイス
	28	N95マスク180枚配布	特養(従来型・ユニット型)	愛南町新型コロナウイルス感染症抗原検査キット等配布事業
	29	ユニフォーム入荷	187枚	スポーツメイトホソイ
	29	みしょうの里運営推進会議	外部委員5名・愛南町1名・職員1名	令和6年度事業計画他
	29	サージカルマスク配布		愛南町高齢者支援課
	29	新型コロナウイルス感染症対応にかかる個人防護具の配布	N95マスク他	厚生労働省物資対策班
	31	辞令交付		
31	バスハイク	花の家4名・風の家1名・職員2名	一本松・御荘方面	
備考		浄化槽点検	年間26回	滝野産業
		ティディスペンサー	年間2回	
		電解水生成装置点検・製氷機	年間2回	ホシザキ四国
		害虫駆除	月1回	四国クリーンサービス
		電気設備点検	年次1回・月次6回	四国電気保安協会
		太陽光発電	年次1回・月次4回	四国電気保安協会

令和5年度 短期入所生活介護事業所自在園事業報告書

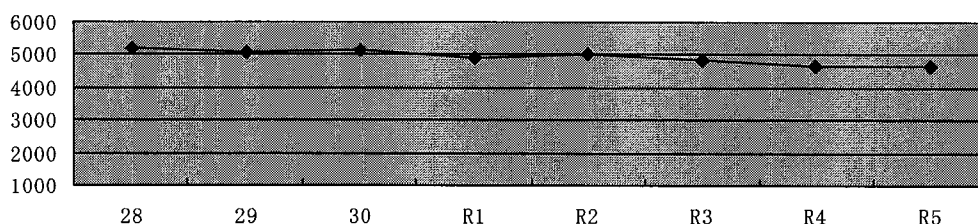
ご利用者が可能な限り住み慣れた居宅において自立した生活が送れるよう各居宅介護支援事業所、愛南町地域包括支援センター等との連携を図りながら適切なサービスの提供に努めました。

- 13床の定員に加え、入院等による空床（従来型・ユニット型）を十分に活用し、ニーズに対応した結果、年間延751名4,688日（従来型748名－4,650日・ユニット型3名－38日）の利用があり、昨年に比べ人数は11名、日数では20日多くなりました。長期利用者（延べ7名）や新規利用者（29名）の積極的受け入れ等にも努めました。

（令和5年度利用者実人数71名）

年度別利用状況

年度	28	29	30	R1	R2	R3	R4	R5
利用人数	796	757	782	782	772	795	740	751
利用日数	5,198	5,105	5,130	4,887	5,020	4,865	4,668	4,688



介護度別利用状況

介護度等	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	申請中	計
利用日数	0	131	1,121	1,164	693	1,213	366	0	4,688

- サービス担当者会議の出席や事前調査は近隣の感染状況により一部書面や電話等で対応しながら、ケアマネへの利用状況の報告、介護サービス事業者との情報共有に努めました。受け入れ時にはご本人やご家族の体調確認、直近の検温で感染症の持ち込みを防止、症状変化の早期発見、早期対応で健康管理に努めました。介護機器の活用や見守り、寄り添いを徹底しましたが、インシデント・事故が4件（転倒3件・誤薬1件）発生しました。
- サービス内容や緊急時の対応等は特養入居者と同様ですが、入所・退所当日の入浴やボディチェック、感染予防のため退所時間は16時に統一し、送迎車両の換気や消毒を徹底、連絡帳の活用等でご家族との連携を図りながら介護負担の軽減を図りました。苦情申し出はありませんでした。
- ケアプランでは、居宅介護支援事業所のプランに基づき64名－108回作成しました。今後も計画的な作成と適切な記録等に努め、安心してご利用いただけるよう努力していきたいと思っております。

令和5年度 指定通所介護事業・愛南町指定通所型サービス事業 デイサービスセンター自在事業報告書

法人の経営理念に基づき、要支援・要介護認定を受けたご利用者が、可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活が営むことができるよう、必要な日常生活のお世話及び機能訓練を行うことにより、ご利用者の社会的孤立感の解消及び心身機能の維持向上並びに、ご利用者のご家族の身体的・精神的負担の軽減が図れるようサービスの提供に努めました。

1 ご利用者の意思尊重

- ① 個人の意思及び人格を尊重し、常にご利用者の立場に立ったサービスの提供に努めました。また、送迎時の会話や連絡帳、電話連絡にてご家族と情報交換を行い信頼関係の構築に努めました。送迎時には乗車前に検温実施し、本人やご家族の体調確認を行い、又、町内以外の方との関わりの有無の報告にご協力いただき感染症の持ち込みを防止しましたが、4/13 職員 2 名がコロナ陽性、4/15 職員 1 名コロナ陽性で、職員 3 名の感染が確認されたので、4/15～22 の 8 日間事業中止し感染予防の対策を行いました。4/13 職員 2 名、4/15 職員 1 名、4/16 職員 1 名、利用者 1 名、4/17 利用者 3 名、4/18 利用者 1 名陽性でした。
- ② 在宅生活が継続できるよう、自転車漕ぎ訓練や脳トレドリル等を行い、運動・精神機能の維持・向上を図りました。
- ③ ご利用者やご家族に趣味嗜好等の聞き取りを行い、集団レクリエーションや一人ひとりにあった創作活動（カレンダー作り、塗り絵、折り紙、貼り絵等）を実施し、作る喜びや楽しみをもっといただきました。
- ④ 7 月にご利用者、ご家族にアンケートを実施しました。アンケート結果を踏まえ、事業所の体制整備や改善すべきところは改善し、ご利用者ご家族共に安心して在宅生活が続けられるお手伝いができるよう努めました。
- ⑤ 今年度も、週 7 日を介護保険通所介護事業の稼働日とし連絡調整を行い、ご利用者やご家族の選択の幅の広がりや介護負担の軽減につながる等、希望に少しでも添えるよう取り組みました。前年度に引き続き感染症予防対策で、遠方から帰省された方と会った翌日は体調観察をして、利用を控えるようお願いする事例もあり、1 日平均の利用者は 16.9 人（67.8%）となりました。利用者増に向けサービスの向上はもちろん新規利用者 34 名獲得（愛南町通所型サービス 12 名、通所介護 22 名）に努めました。
令和 5 年度末、登録人数は 98 名（総合事業 33 名、通所介護 65 名）となっています。
- ⑥ 感染症予防対策のため新規利用者、ご家族の施設見学の受け入れは中止させていただきました。

2 通所介護計画の作成

- ① 居宅介護支援事業所の居宅サービス計画書に沿っての総合事業通所型サービス介護計画書（49 件）、通所介護計画書（221 件）の作成や評価を行い、ご利用者の自己実現や生きがいを持っていただけるようサービスの提供に努めました。
- ② 日常生活動作はもとより、生活歴や趣味嗜好、サービス実施によるご利用者やご家族の感想や希望等を聞き取り、よりご利用者やご家族の希望に沿ったサービスの提供に努めました。
- ③ パソコンソフト（ほのぼのネクスト）を活用しケース記録の簡素化、書類業務の簡略化に努めました。

*年間通所介護計画書作成一覧表

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
総合事業	3	3	6	3	3	2	5	3	3	4	9	5	49
通所介護	15	22	20	20	21	22	23	17	18	14	18	11	221
合計	18	25	26	23	24	24	28	20	21	18	27	16	270

3 関係機関との連携

- ① 担当者会議等は、コロナ感染症の状況に合わせて外部の方との接触を極力控えるため、サービス提供状況の報告書の作成や電話連絡とし、ご家族、介護支援専門員、地域の関係機関との連携・協力を努めました。
- ② 短期入所生活介護事業所の利用や体調不良にて入院するご利用者も34名と多く、統一したサービスの提供や体調の変化に合わせたサービスの提供を図るため、デイサービス利用時の状態、入院中の状態、退院後の調査等、ご利用者のサービス向上につながる情報を個人情報に留意しながら、居宅介護支援事業所や短期入所生活介護事業所、訪問介護事業所との共有に努めました。
- ③ 感染症予防対策のため、自在園ご入居者との行事等での交流を控えました。

4 リスク管理・防災対策

- ① リスクマネジメント委員会を中心に、ご利用者に安全に過ごしていただけるよう、毎日のミーティングや毎月のデイサービス会議にて情報共有を行い、事故の予防・再発の防止に努めるとともに危険因子の発見、軽減に努めました。
- ③ 事故報告（骨折）1件（昨年度0件）愛南町に報告しています。インシデント0件（昨年度1件）、車両・物品事故2件（昨年度6件）、ひやり報告書件数66件（昨年度67件）でした。今後、より一層のリスク管理に努めます。
- ③ ひやり報告書では、食事時、水分補給時のムセの記入も行い、誤嚥や誤嚥性肺炎の危険性の把握をし、食事時の見守りの強化や食事形態の検討を行いました。
- ④ 消火訓練、避難訓練、消防設備取扱い方法の研修を行い、ご利用者の安全を確保し、迅速且つ適切な対応方法を身につけると共に、ご利用者・職員の防災意識の向上を図ることができました。

5 職員の資質向上

- ① 感染症予防対策のため、感染状況に合わせた職員研修会や研修資料の回覧等により、専門性や教養を高めると共に、感染対策をとりながらの対人接待や言葉遣い、身だしなみ等、接客能力を高めながら人材の育成に努めました。
- ② 愛南町通所系事業所連絡会等も感染症予防の為、実施回数が少なかったですが、他事業所との情報交換や地域の社会資源として関係機関との連携を図り、地域に貢献する力を養うことができました。

指定通所介護事業・愛南町指定通所型サービス事業 デイサービスセンター 自在

●介護度別利用者数

		(R5/04/01~R6/03/31)												令和4年度
稼動日数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
介護度区分	要支援1	22	31	30	31	31	30	31	30	31	28	29	31	355
	要支援2	28	36	37	40	36	35	35	38	32	30	33	36	416
	要介護1	67	77	70	99	73	90	68	75	64	49	69	69	870
	要介護2	157	207	196	188	189	187	199	206	171	157	161	176	2,194
	要介護3	53	94	89	121	106	113	119	96	101	84	85	91	1,152
小計	要介護4	35	55	52	40	34	29	43	38	32	36	35	30	459
	要介護5	34	52	47	48	51	56	57	45	61	54	61	70	636
	男	16	27	24	21	26	21	35	26	26	25	25	15	287
	女	126	154	143	146	126	138	144	124	124	113	88	90	1,493
	利用者数合計	264	394	372	411	389	393	412	400	374	347	379	386	4,521
1日平均利用者数	390	548	515	557	515	531	556	524	487	435	469	487	6,014	
稼働率	17.7	17.7	17.2	18.0	16.6	17.7	17.9	17.5	15.7	15.5	16.2	15.7	16.9	
		70.9	70.7	68.7	71.9	66.5	70.8	71.7	69.9	62.8	62.1	64.7	62.8	67.8

4/15~4/22までコロナ感染で事業停止

●介護度別サービス内容

		(R5/04/01~R6/03/31)												R4年度
食事		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
送迎	予防	95	113	107	139	109	125	103	113	96	79	102	105	1,286
	介護	281	413	389	401	384	398	424	392	373	337	349	374	4,515
入浴	迎え	359	548	514	556	514	530	553	520	485	433	468	486	5,966
	送り	390	547	514	555	515	527	555	523	486	435	468	484	5,999
	要支援1	9	10	14	14	11	12	13	12	12	9	8	12	136
	要支援2	33	49	39	61	49	57	46	43	25	23	35	36	496
	要介護1	125	170	162	155	141	154	168	166	139	119	127	149	1,775
入浴	要介護2	48	82	79	109	89	96	104	78	84	65	72	78	984
	要介護3	35	44	39	25	21	16	30	25	20	21	21	17	314
	要介護4	33	49	45	45	47	56	56	43	60	49	60	70	613
	要介護5	9	14	14	13	12	14	19	13	16	13	13	9	159
	合計	292	418	392	422	310	405	377	380	356	299	336	371	4,358
(うち機械浴)	14	34	33	31	24	29	33	27	21	18	19	16	299	
														253

機 能 訓 練 集 計 表

(R5/04/01~R6/03/31)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R4年度
利用者数	390	548	515	557	515	531	556	524	487	435	469	487	6,014	6,585
ホットパツク	231	304	238	268	239	259	265	306	302	297	321	346	3,376	3,378
あんなま器	188	234	223	215	207	205	197	215	268	200	213	237	2,602	3,009
へルストロシ	136	169	157	192	205	177	161	176	159	156	191	198	2,077	2,257
マイクローサー	104	139	107	107	123	125	113	118	95	111	137	119	1,398	1,784
ローリングベツド	14	8	10	13	11	12	14	14	15	15	10	9	145	359
歩行訓練	295	406	376	429	408	425	433	426	387	356	381	380	4,702	5,292
平 行 棒	57	79	61	66	65	74	76	70	56	58	71	71	804	1,066
自転車漕ぎ訓練	136	195	194	191	204	168	195	210	213	198	215	207	2,326	2,602
滑車垂直運動	32	49	36	42	35	29	20	23	18	32	36	26	378	518
イージーウォーカー	200	284	258	288	292	286	260	276	262	261	291	316	3,274	2,936
音楽体操(1日3回)	1,018	1,444	1,361	1,465	1,233	1,425	1,450	1,390	1,294	1,125	1,232	1,303	15,740	17,485
口腔体操	351	498	481	520	487	496	511	495	455	411	436	465	5,606	6,249
筋力体操	373	518	489	533	489	511	407	500	354	411	426	473	5,484	6,053
作業療法	63	112	86	91	91	82	83	91	84	67	71	101	1,022	1,037
脳トレドリル	31	57	51	62	61	61	59	57	47	49	42	52	629	520
創作活動	111	159	122	156	151	159	140	118	128	115	110	131	1,600	2,186
レクリエーション	368	520	491	509	496	523	539	509	470	426	454	470	5,775	6,355
合 計	8,883	5,175	4,741	5,147	4,797	5,017	4,923	4,994	4,607	4,288	4,637	4,904	62,113	68,500

令和5年度 年間行事報告

月	日 程	行 事 等
4月	23日～29日	誕生会
5月	1日～7日	鯉のぼり作り
	21日～27日	誕生会(誕生者紹介・カラオケはコロナウイルスで中止)
6月	22日～30日	七夕飾り・短冊作り
	18日～24日	誕生会
7月	1日～7日	七夕祭り・(短冊、飾り付け)
	9日～15日	竹ソーメン
	16日～22日	誕生会
8月	8日～14日	納涼喫茶(かき氷)
	20日～26日	誕生会
9月	10日～16日	敬老会・誕生会
10月	1日～7日	運動会
	22日～28日	誕生会
11月	12日～18日	誕生会
12月	10日～16日	忘年会・誕生会 自在鍋
	17日～23日	クリスマス会
1月	15日～21日	新年会・誕生会
2月	1日～7日	節分(豆まき)
	4日～10日	梅見見学
	18日～24日	誕生会 おでん屋台
3月	2/26日～3日	お雛様作り
	10日～16日	誕生会
	3/31日～4/6日	お花見見学(あけぼの公園)
毎月	随時	カレンダーづくり 作品づくり レクリエーション 脳トレ

令和5年度 職員研修・会議等、施設実習・研修・見学、広報

1. 職員研修・会議等

【職員研修・会議】

年 月 日	研 修 名	研修先
令和5年6月13日	令和5年度愛南町通所系事業所連絡会打ち合わせ（ひだまりの会）	愛南町
令和5年7月25日	令和5年度デイサービス職員研修会	愛媛県
令和5年9月14日	令和5年度第2回愛南町通所系事業所連絡会（ひだまりの会）	愛南町
令和6年3月14日	令和5年度指定介護保険サービス事業者集団指導	愛南町

【会議等】

年 月 日	会 議 名
随時	サービス担当者会議 ケアカンファレンス 感染症予防委員会 リスクマネジメント委員会 口腔ケア委員会 災害対策委員会 衛生委員会 在宅サービス連絡会
月1回	デイサービス会議 身体拘束・高齢者虐待防止委員会 管理者会議 給食委員会 職員研修会 編集会議

2. 施設実習・研修・見学

【実習・研修】

年 月 日	来 所 者

【見学】

年 月 日	来 所 者
	感染症対策で施設内見学は中止。

3. 広報

毎 月	機関誌自在に「デイサービスセンターだより」寄稿

4. その他

年 月 日	内 容
令和5年 6月 4日	土砂災害避難（職員研修会の資料にて回覧）
令和5年 7月20日	消防設備説明（火災報知器板の説明）・消火訓練
令和5年 8月22日	避難訓練（火災・地震想定） 特養施設全体の避難訓練（夜間実施）感染症対策で中止
令和5年12月18日	シエイクアウトえひめ（地震防災訓練）
令和5年 1月16日	消防設備説明（火災報知器板の説明）・消火訓練
令和6年 3月18日	避難訓練（火災想定）

認知症対応型共同生活介護事業所
令和5年度 グループホームみしょうの里事業報告書

人格を尊重したサービスの提供、自立支援、生きがいづくりを基本方針として、家庭環境の中、安心した生活が送れるよう支援しました。詳細については、以下のとおりです。

1 個別ケアについて

ご入居者一人ひとりとコミュニケーションを図り、その人と向き合うことで思いや気持ちを理解するよう努め、行動や言動を見守り寄り添い、その人らしく暮らせるよう支援させていただきました。また食事ではご入居者一人ひとりの嚥下状態を把握し、食べやすいように調理して提供させていただきました。排泄では、その人の状態に合わせてなるべくトイレで気持ち良く排泄ができるよう努め、個々の潜在能力や自主性を活かした生活支援ができたと思います。

2 生きがいへの支援について

ご入居者一人ひとりの「できる」ことに目を向け、家事仕事（テーブル拭き、お盆拭き、洗濯干し、洗濯たみ、花の水やり等）本や新聞を読んだり、歌や俳句作り、習字等、その人のできることや好きなこと、得意なことを支援させていただきました。また毎日の日課となっているラジオ体操や口腔体操をおこない、椅子体操、散歩等のリハビリで運動不足を解消し気分転換にもなっていました。ユニットレクでは脳トレ、風船バレー、ミュージックケア他や季節を取り入れた作品づくり（お雛様、鯉のぼり、クリスマスカード等）を楽しんでいただきました。また各種行事（花見・七夕・敬老会・運動会・文化祭・クリスマス会・お正月等）やお茶会（年3回）ホーム内で開催し喜んでいただくことができました。これからも、生きがいや楽しみのある暮らしを、継続していきます。

3 ご入居者への言葉かけについて

尊厳や感謝の気持ちを大切に言葉かけに努めましたが、日常的な関わりの中で、時として強い口調になり、指示的な言い方になることもありました。また日頃より声をかけてから次の行動に移したり、心配なことや不安な気持ちを言動や表情からもくみ取り「大丈夫ですよ。」「心配ないですよ。」等、安心できる言葉かけをおこないました。お手伝いをしていただいた後には必ず「ありがとうございます。」「助かりました。」「またお願いします。」の感謝の言葉を伝えることで、ご入居者自身が自信と達成感が持て生き活きとした表情が見られました。しかし、言葉ひとつでご入居者に不信感や不快な思いをさせてしまうこともあり、感情に流されることなくプロ意識を忘れず、常に冷静さを保ち笑顔で優しく対応し、ご入居者との信頼関係を構築できるよう努めていきます。

4 ご家族との関わりについて

令和5年5月8日よりコロナ感染症が2類から5類へ移行されました。ホーム内での面会には至りませんでしたが、自在園の面会室で年間を通して325名、月平均27名の沢山の面会者がありました。また10月末からは、マスク着用を条件に帰る際には玄関先でスキンシップ（握手や体に触れる）、お見送りや一緒に写真撮影ができるようになり、大変喜ばれていました。遠方のご家族とのリモート通話では、同じご入居者の利用が多かったですが年間21回あり、お互いの元気な姿や声を聞かれ安心されていました。10月26日からは時間や回数、場所等の制限はありましたが、ご家族との外出（自宅やお墓参り等）が可能となり、自宅や娘宅に帰られ、ご家族との大切な時間をゆっくりと過ごすことができたご入居者もおられました。今後もご家族との関わりを大切に、一人でも多くのご入居者をご家族と交流できるように支援していきます。

5 地域との交流について

5類へ移行されたものの、依然コロナ感染症は消滅しておらず、自在園との交流や地域との交流がおこなえず、敬老会・運動会・文化祭・クリスマス会の行事についてはホームで計画し、小規模ながらもアイデアや工夫を凝らし開催することができました。ご入居者からも「楽しかったよ。」「笑わしてもらった。」「良かったで。」と喜んでいただきました。また4月と11月、3月にはお茶会を開催し、琴の音を聞きながら、普段とは違った雰囲気でお抹茶と和菓子をいただき好評でした。年4回予定となっていたスマプロ会は、リモートや全員参加とはなりませんでしたが

が開催することができ情報交換をおこなうことができました。これからも地域や行政との交流や繋がりが途絶えることのないよう努めていきます。

6 ケアプラン作成について

ご入居者 18 名のケアプランを 3 ヶ月から 6 ヶ月毎に見直しをおこない、1 ヶ月毎のモニタリングを実施しました。ご入居者本人やご家族の要望や希望をお聞きし、プランの中に活かせるよう努め、またサービス計画書作成後は、ご本人やご家族へも説明をおこないました。アセスメントの重要性やご入居者一人ひとりのニーズをしっかりと捉え、できることに重点を置きケアプランに反映させ、その人らしい独自のケアプランとなるよう努め作成しました。しかし状態の変わらない方は、見直し後も画一的なケアプランになることが多く、再アセスメントをしっかりと行い本人主体のケアプランとなるよう努めていきます。

7 健康管理について

毎日のバイタルチェックに毎月の体重測定による体重の変化や、日々の関わりの中で体調を把握しながら健康管理に努めました。高齢に伴う嚥下、咀嚼機能の低下から、食事中のむせ込みや誤嚥の危険性が高く、誤嚥性肺炎へと繋がるため、食事時の嚥下状態に合わせた声かけ介助、正しい姿勢の確保により誤嚥防止に努めました。リハビリにおいては、食事前の口腔体操を毎日おこない嚥下機能や咀嚼機能の維持、向上に取り組みました。またラジオ体操や椅子体操、散歩、歩行訓練等、日常リハビリで筋力低下の予防に努め安全確認や見守りで転倒防止に取り組みましたが、インシデントが 4 件、事故が 3 件発生し転倒が 3 件と最も多かったです。そのうちの 1 件は骨折により入院となってしまいました。ご入居者の状態の把握や安全確認、アセスメント不足により、事故へと繋がってしまいました。しっかりと予防策を検討し再発防止に努めていきます。

今年度もコロナ感染症の収束には至らず未だ続いています。ご入居者の体調の把握をおこない、1 日 2 回の検温やマスク着用、食事前の手指消毒、ホーム内の消毒、換気や湿度等に努めました。職員も自己の健康管理や頻回抗原検査の実施、不要不急等の外出を控えることで感染予防に努めていましたが、9 月上旬に職員 1 名がコロナ感染し、大樹の家のご入居者 3 名と職員 3 名が感染してしまい、ご入居者やご家族には大変ご心配やご迷惑をおかけしました。各事業所のご協力により、隣ユニットへの感染は回避でき、蔓延せずすみしました。今後も感染症への危機感を持ち、責任ある行動を心がけ感染防止に努めていきます。

8 避難訓練について

1 1 月（日中想定）と 3 月（夜間想定）には火災訓練、消火訓練を実施しました。1 1 月には職員のみで実施し、3 月には消防署職員や運営推進会議メンバーの方に避難状況を確認してもらい講評をいただき今後の参考となりました。また出火場所を変えたり避難経路や場所を変える等、違ったパターンでの避難訓練は今後の課題や勉強になりました。12 月には「シェイクアウトえひめ」で、ご入居者と職員はサイレンと共にテーブルの下に入ったり、姿勢を低くし身を守る行動をとりました。近年まれにない大型台風の接近や、全国で頻繁に地震が発生し多数の被害がでる等、不安や心配がつきません。南海トラフ巨大地震等いつ、どこで災害が起こるかわかりませんが、日頃から防災に対する意識を高め、訓練を積み重ねることにより、冷静な判断力や行動力を身に付け早めの対応に努めていきます。

※ 5 月 8 日より、2 類から 5 類へ移行されましたが、未だ収束には至らず時期によっては増加傾向にある状況です。一人ひとりが責任ある行動と危機感を持ち、引き続き感染予防に努めていきます。またご入居者の体調管理と安全に配慮し、ストレスが少しでも軽減できるよう、日頃より優しい言動を心がけて支援していきます。

また令和 6 年度は介護報酬改定があり、医療機関との連携体制の強化や感染症対応力の向上、科学的介護推進体制、テクノロジーの活用促進他、多数の課題が山積みですが、自己研鑽に努め取り組んでいきたいと思っております。

介護度・年齢別利用者の状況

令和6年4月1日調査

介護度 \ 年齢	70～79	80～84	85～89	90～105	計
要介護1	1		1		2
要介護2			3	4	7
要介護3		2	3	3	8
要介護4					0
要介護5		1			1
計	1	3	7	7	18

※平均年齢 87歳 ※平均介護度 2.5

介護度別利用者状況

令和6年4月1日調査

月	要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		計	
	人	日数	人	日数	人	日数	人	日数	人	日数	人	日数
4	2	44	7	187	4	120	2	60	3	90	18	501
5	2	62	8	224	5	136	2	44	2	62	19	528
6	1	30	8	240	5	150	2	60	2	60	18	540
7	1	31	8	248	5	155	2	62	2	62	18	558
8	1	31	8	248	5	155	2	62	2	62	18	558
9	1	30	8	239	5	150	2	59	2	60	18	538
10	1	31	9	277	5	155	1	2	2	62	18	527
11	1	30	9	270	6	179	0	0	2	60	18	539
12	1	31	9	279	7	201	0	0	2	40	19	551
1	1	31	9	279	7	211	0	0	1	31	18	552
2	1	29	8	221	8	232	0	0	1	29	18	511
3	2	49	8	217	8	248	0	0	1	31	19	545
計	15	429	99	2929	70	2092	13	349	22	649	219	6448

☆令和5年度退居者6名（病院2名・自在園へ入所3名・みしょうの里で看取り1名）
入院者5名（骨折・誤嚥性肺炎・乳癌・膵臓癌・コロナ感染）

入院状況

令和6年4月1日調査

摘要	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
当月	1-7					2-22	1-13			1-5	1-10		6-57
継続	1-19	1-24										1-7	3-50
総計	2-26	1-24				2-22	1-13			1-5	1-10	1-7	9-107

〔入院先〕 * 新規入院者

県立南宇和病院	市立宇和島病院	西本病院	本松病院	聖ヶ丘病院	合計
3	1	0	1	0	5

〔疾患別入院状況〕

筋骨格系	1	悪性新生物	2	その他	1
呼吸器系	1	脳神経症	0		
泌尿器系	0	消化器系	0		

介護度別ショートステイ利用状況

＜認知症短期利用共同生活介護＞

令和5年度

		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
介1	実人数													0
	利用日数													0
介2	実人数							1						1
	利用日数							10						10
介3	実人数													0
	利用日数													0
介4	実人数													0
	利用日数													0
介5	実人数													0
	利用日数													0
合計	実人数	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	利用日数	0	0	0	0	0	0	10	0	0	0	0	0	10

※空床利用のみ

面会・外出・外泊状況

令和6年4月1日調査

月	面会			外出		外泊	
	入居者実数	回数	人員	通院	一般	人数	泊数
4	18	15	38	12	0	0	0
5	18	16	30	11	4	0	0
6	18	18	30	16	2	0	0
7	18	21	31	14	0	0	0
8	18	22	36	16	1	0	0
9	18	7	13	8	1	0	0
10	18	17	30	9	3	0	0
11	18	20	28	13	2	0	0
12	18	26	39	10	2	0	0
1	18	10	16	15	2	0	0
2	18	13	18	14	0	0	0
3	18	11	16	18	1	0	0
合計	216	196	325	156	18	0	0
月平均	18.0	16.3	27.1	13.0	1.5	0.0	0.0

①面会について

令和5年5月8日よりコロナ感染症が2類から5類へ移行となりました。面会室での窓越し面会でしたが沢山のご家族や知人の方に来ていただきました。また10月末からはマスク着用を条件に帰る際には、スキンシップやお見送りが出来るようになり、握手や体に触れたり、一緒に写真を撮ったり等、大変喜ばれていました。リモート面会では1年間で21回利用があり、遠方のご家族ともお互いの顔や声が聞かれ安心されていました。

②外出について

令和5年10月26日より時間や回数、場所等の制限はありましたが、自宅への外出等は可能となり、毎月外出される入居者の方もおられ、ご家族との時間をゆっくりと過ごすことができました。

インシデント・事故の状況

令和6年4月1日調査

月	転倒	異食	誤嚥	誤薬	行方不明	無断外出	その他	計
4	1							1
5	1			1				2
6							1	1
7								0
8								0
9								0
10	1							1
11							1	1
12								0
1								0
2								0
3				1				1
計	3	0	0	2	0	0	2	7

インシデント4件、事故3件が発生しました。転倒が3件あり、その内の1件が骨折により入院となってしまいました。(町へ報告) いずれも転倒リスクの予測、予防対策や見守り不十分が原因であり、本人の状態の把握や安全確認をおこない再発予防に努めます。誤薬ではマニュアル通りの手順を怠ったことで発生したものや、残っていた薬がないものと勘違いし10日分をつけ忘れていたものでした。マニュアル通りの手順を厳守し、薬をセットする時はダブルチェックをおこなうことで再発防止に努めます。その他については看取り期の入居者で、オムツ交換時や体位交換時に過度な負荷がかかり骨折に繋がったと思われるものや、受診時に公用車を石垣にぶつけたことによる破損であり、車両事故がありました。運転時には焦ることなく安全運転に心掛けていきます。

【収穫野菜】

月	日	行 事 名	実 施 状 況	備 考
4月	4	お茶会	大樹7名・四季9名	
	14	乾燥機修理完了し設置		カルテット永井
	17	ムカデ駆除剤設置		ホーム周辺
	18	浜口Dr往診		
	21	片開き車椅子1台購入		曾我商会
	28	移動用バー1台購入		曾我商会
5月	2	宮田歯科往診		
	3	旧東海保育所跡バラ園見学	大樹1名・四季4名・職員2名	
	4	散歩	四季1名・職員1名	
	10	浜口Dr往診		
	11	センサーマット1台購入		福岡メディカル
	11	新型コロナワクチン接種（6回目）	職員1名	
	12	公用車セレナ点検		
	14	母の日	大樹9名・四季9名	
	17	排水溝清掃		
	17	スマプロ会	職員1名	愛南町役場本庁
	22	新型コロナワクチン接種（6回目）	職員1名	
	25	新型コロナワクチン接種（6回目）	職員1名	
	26	センサーマット1台購入		福岡メディカル
28	鯉のぼり見物・ドライブ	四季4名	町内	
29	新型コロナワクチン接種（6回目）	入居者1名・職員1名		
31	令和5年度第1回運営推進会議		あけぼのホール	
6月	1	新型コロナワクチン接種（6回目）	入居者2名・職員2名	
	4	災害想定/伝達訓練・避難経路確認訓練	職員1名	
	5	新型コロナワクチン接種（6回目）	職員2名	
	7	浜口Dr往診		
	8	新型コロナワクチン接種（6回目）	入居者9名・職員1名	
	12	新型コロナワクチン接種（6回目）	入居者6名・職員1名	
	14	回転モップ6本購入		ダイキ
	15	新型コロナワクチン接種（6回目）	職員1名	
23	衣類乾燥機1台購入		カルテット永井	
7月	5	浜口Dr往診		
	5	地域包括より面談	大樹1名	
	6	地域包括より面談	大樹1名	
	7	七夕祭り	大樹9名・四季9名	
	12	実地指導	高齢者支援課より2名	
	13	南予地方局より面談	大樹1名	
	13	認定調査	大樹1名	
	21	認定調査	大樹1名	
21	「すみれ」「いちよう」便座修理		TOTO	
27	令和5年度第2回運営推進会議		あけぼのホール	
8月	2	浜口Dr往診		
	22	肺炎球菌ワクチン接種	入居者2名	
	23	冷蔵庫1台購入設置		カルテット永井
	25	食洗器修理		リンナイ
	25	電解水生成器点検		四国ホシザキ
9月	1	ムカデ駆除剤設置		ホーム周辺
	6	浜口Dr往診		
	8	～22大樹コロナ感染により感染症警戒対策期間		
	13	共同トイレ便座修理箇所点検		南予冷熱
	17	敬老会	四季9名（大樹は警戒期間中のため中止）	
27	トイレ便座交換修理		TOTO	
10月	2	センサーマット修理		福岡メディカル
	4	浜口Dr往診		
	5	Wi-Fi構築調査		リコー
	10	浜口Dr往診		
	12	令和5年度第3回運営推進会議		
	12	新型コロナワクチン接種（7回目）	職員1名	
	16	新型コロナワクチン接種（7回目）	職員2名	
	19	新型コロナワクチン接種（7回目）	職員2名	
	21	あさうみ歯科往診		
22	運動会	大樹8名・四季9名・職員6名		
23	新型コロナワクチン接種（7回目）	入居者17名・職員3名		
23	職員健康診断	職員11名		

月	日	行 事 名	実 施 状 況	備 考
10月	24	職員健康診断	職員5名	
	26	蜘蛛の巣取り		ホーム周辺
	27	センサーマット1台購入		福岡メディカル
11月	2	蓮乗寺唐獅子	大樹3名・四季2名	
	3	城辺中組唐獅子	大樹2名。四季3名	
	4	あさうみ歯科往診		
	6	日中火災想定避難訓練	大樹7名・四季8名	
	7	公用車セレナ車検		
	10	移動用パー1台購入		曾我商会
	13	インフルエンザ予防接種	職員3名	
	14	バリカン・食器乾燥機1台購入		宮下テレビ
	20	インフルエンザ予防接種	入居者17名・職員3名	
	22	浜口Dr往診		
	25	浜口Dr往診		
	25	あさうみ歯科往診		
	26	文化祭・お茶会	大樹8名・四季9名・職員5名	
27	浜口Dr往診			
27	アルコール探知機1台購入			
29	浜口Dr往診			
12月	4	電解水生成器点検		ホシザキ
	4	浜口Dr往診		
	6	浜口Dr往診		
	9	浜口Dr往診		
	12	令和5年度第4回運営推進会議		
	13	浜口Dr往診		
	14	各居室エアコンフィルター掃除		
	15	リビングエアコンフィルター掃除		
	22	冬至ゆず風呂		
	23	クリスマスケーキ寄贈		一本松連合婦人会
	24	クリスマス会	大樹9名・四季9名・職員5名	
	26	認定調査	大樹2名	
	26	食器乾燥機1台購入		宮下テレビ
26	窓拭き掃除	ボランティア1名		
30	お正月飾り			
1月	1	新年のご挨拶・お屠蘇	大樹9名・四季9名	
	2	書き初め・正月遊び	大樹9名・四季9名	
	5	パルスオキシメーター寄贈		保健所
	10	浜口Dr往診		
	24	南予地方局より面談	大樹1名	
	27	「なのはな」・職員用トイレ便座交換		TOTO
	29	令和5年度第5回運営推進会議		
2月	3	節分	大樹9名・四季9名・職員6名	
	6	浜口Dr往診		
	7	タイムカードインク交換		牧野
3月	1	食事用エプロン6枚購入		曾我商会
	3	ひな祭り・お茶会	大樹7名・四季9名	
	5	浜口Dr往診		
	5	職員健康診断	職員7名	
	6	職員健康診断	職員6名	
	7	溝掃除		ホーム周辺
	8	クイックルワイパーワイド1本購入		(株) 関
	12	認定調査	大樹1名	
	25	ホーム周辺見学	入居希望のご家族2名	
	13	センサーシート修理済み		福岡メディカル
	19	施設見学	2名	
29	夜間想定避難訓練	大樹9名・四季9名		
29	令和5年度第6回運営推進会議			
		浄化槽点検 年間4回	滝野産業	
		消防設備点検 年間2回	南予総合防災	

令和5年度 居宅介護支援事業所自在園事業報告書

法人の経営理念に基づき、ご利用者が住み慣れた愛南町で、その人らしく自立した生活を継続していけるよう、ご利用者の有する力を活かし、身体的・心理的・社会的な状況を把握し、愛南町の自立支援・重度化防止に向けたケアマネジメントのガイドラインに沿った居宅サービス計画の作成を支援することにより、適切な居宅サービスの提供が確保されるよう、居宅サービス提供事業者、愛南町地域包括支援センター等との連絡調整に努めました。令和5年度の活動についての詳細は以下の通りです。

1. ご利用者・ご家族の在宅における生活意向を考慮し、自立支援の視点に立った居宅サービス計画を作成します

- ①ご利用者の意思を尊重し、ご利用者の自己実現や、生きがいを持ち、自分らしい生活を創っていくために、コロナウイルスの感染症対策を行いながら居宅の訪問を行い、ご利用者の立場に立った居宅介護サービス計画作成に努めました。
- ②毎月モニタリング訪問を行い居宅サービス計画の目標に沿って、サービスの質が保たれているか、適切に提供されているか、管理や評価、記録を行いました。
- ③ご利用者の状態について定期的に再評価を行い、状態の変化等に応じて、居宅サービス計画の変更を行いました。要介護認定区分変更申請については17件実施しました。
- ④感染症対策を行ったうえで、ご利用者の居宅において、本人、ご家族、関係サービス事業所参加のもとサービス担当者会議を実施し、情報、意見の交換を行いました。感染症蔓延防止のため、サービス事業所不参加の場合は文書による照会を行い情報の共有に努めました。
- ⑤虐待委員会を開催し虐待防止に努めました。

2. プライバシーに配慮し情報を提供します

- ①地域のサービス事業者等に関するサービスの種類、内容、利用料等の情報を把握し、必要時には適切な情報提供を行いました。また、プライバシーに配慮しながら、必要な情報については居宅介護サービス事業者、及び各施設等へ必要な情報提供を行いました。

3. 情報の共有化を図り、サービスの向上へとつなげます

- ①法人の感染症対策のもと、安全に業務を行うことができるよう居宅支援事業所内でも感染症対策について検討を行いご利用者やご家族が安心して相談できるよう配慮しました。
- ②コロナウイルス蔓延防止のため、ご利用者や家族の状況等を把握した場合は、プライバシーに配慮しながら必要な情報を各事業所へ提供し、蔓延防止のための対策について検討を行いました。
- ③介護支援専門員連絡会へ5回参加し、愛南町包括支援センターとの連携を図りました。
- ④新規サービス利用時や、体調変化等による新サービス導入時、また介護保険認定更新時には、サービス担当者会議等の開催、必要時にはその都度きめ細かく連絡をとり、各関係機関、居宅介護サービス事業者等と情報の共有化を図りました。
- ⑤毎週1回計53回居宅会議を開催し、事業所内で業務内容の検討、各サービス事業所の情報確認、介護保険に関する情報、事例検討を行うことでサービスの向上に努めました。
- ⑥主治医との連携を図るため、県立南宇和病院で実施された、つなぐつながるミーティングに参加し、ご利用者の情報共有と退院後の支援について検討を行いました。また、ご利用者の入院時には情報提供書を提出、退院前には退院時カンファレンスに参加し連携に努めました。医療系サービスを居宅サービス計画に位置付けた場合には、主治医や歯科医に居宅サービス

計画を交付し、主治医、歯科医との情報共有と連携に努めました。

- ⑦居宅ご利用者に対する防災時マニュアルの作成とリストの見直し、感染症対策委員会への参加により、防災や感染症予防に対する備えを行い、職員間で防災意識の共有を図り、事業継続ができる体制づくりを行いました。
- ⑧コロナウイルス情報交換会に 12 回リモート参加しコロナウイルスに対する情報や現状の把握、染症対策等について学び、業務に活かすことができました。

4. 苦情に対して迅速に対応します

- ①ご利用者の意思を尊重し、ご利用者の立場に立った居宅介護サービス計画作成に努めましたが、苦情が 1 件ありました。苦情に関してはご利用者の意向に沿うよう、検討し解決を図りました。

5. 職員の資質向上に取り組みます

- ①施設内研修会（回覧他）、居宅内研修については 12 回実施し、研鑽を重ねました。
- ②愛南町介護支援専門員連絡会へは 5 回、研修会には 2 回参加し研鑽しました。
愛南町主任介護支援専門員連絡会に回参加し、あいなんネット通信の発行や研修の企画、実施を行い介護支援専門員の活動支援を行いました。
- ③介護支援専門員見学研修の研修生を 1 名、2 月に 3 日間受け入れし、人材育成への協力を行いました。
- ④愛南町社会福祉協議会居宅介護支援事業所と 7 月、愛ミング居宅介護支援事業所と 11 月の 2 回事例検討会を実施、居宅内でも 5 月と 2 月に事例検討会を行い質の向上への取り組みを実施しました。

6. 新規利用者の受け入れに努めます

- ①令和 5 年度のサービス計画作成利用者数は 1,533 名、1 ヶ月の平均利用者数は 127.8 名で、令和 4 年度の 1,605 名と比較し 72 名の減となりました。介護支援専門員 1 名あたりの月平均利用者数は 25.4 名でした。令和 5 年度は介護支援専門員を 1 名増員し新規利用者の獲得に努めましたが、同時期に他事業所でも介護支援専門員が増員されたこと、事業所内で退職予定の介護支援専門員がおり利用者調整が予測されたため、思うように利用者の獲得ができず、結果として利用者減となりました。令和 6 年度は 5 名の介護支援専門員でスタートしましたが、7 月には 4 名体制へ変更します。また、介護保険法の改正により介護支援専門員 1 名あたり 44 名まで受け入れできるようになりました。今後も愛南町包括介護支援センターや各サービス事業所と連携を図りながら新規利用の獲得に努め、経営の安定化を図っていきます。

7. 介護予防ケアマネジメントに取り組みます

- ①愛南町から委託を受け、介護予防ケアマネジメントに取り組んでいます。令和 5 年度の利用者数は延べ 237 名でした。内訳は介護予防プランが 171 名、ケアプラン A が 66 名でした。利用者数については、4 年度と比較して 47 名の増となりました。今後も愛南町の指導のもと、ご利用者の自立支援実現のために予防プラン、ケアプラン A の作成を行うと共に、新規利用者についても積極的に受け入れしていきます。

ケアプラン作成状況

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R4年度	増減
利用者人数	127	132	128	130	128	130	130	126	127	127	121	127	1533	1605	-72
介護支援専門員1名あたりの平均利用人数	25.4	26.4	25.6	26	25.6	26	26	33.5	25.4	25.4	24.2	25.4	25.6	33.4	0.1

エリア別ケアプラン作成状況

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R4年度	増減	
御荘地区	要介護1	16	16	15	15	15	14	13	15	16	13	15	16	179	208	-29
	要介護2	14	13	12	12	13	14	14	13	13	14	12	12	156	187	-31
	要介護3	10	10	11	11	9	12	13	11	10	9	8	8	122	146	-24
	要介護4	5	6	5	5	5	5	5	3	3	4	4	5	55	40	15
	要介護5	1	2	1	1	1	0	0	0	0	0	1	2	9	6	3
	合計	46	47	44	44	43	45	45	42	42	40	40	43	521	537	-66
城辺地区	要介護1	16	17	18	16	16	14	15	14	12	16	16	14	184	190	-6
	要介護2	11	13	13	15	15	17	17	15	16	14	13	14	173	146	27
	要介護3	6	7	7	8	8	6	6	6	6	4	4	7	75	143	-68
	要介護4	7	7	7	7	6	5	5	9	8	7	7	8	83	51	32
	要介護5	3	2	2	3	3	3	4	3	2	1	1	1	28	33	-5
	合計	43	46	47	49	48	45	47	47	44	42	41	44	543	563	-20
西海地区	要介護1	7	8	8	8	8	9	9	9	9	9	8	8	101	71	30
	要介護2	4	4	5	5	5	6	6	6	8	8	7	5	69	46	23
	要介護3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	5	16	-11
	要介護4	2	2	2	2	2	2	0	0	0	1	1	1	15	24	-9
	要介護5	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	6	0	6
	合計	14	14	15	15	15	17	16	16	18	20	19	17	196	157	39
一本松地区	要介護1	7	7	7	7	8	8	7	6	8	8	7	7	87	97	-10
	要介護2	6	7	6	6	6	6	5	5	4	5	5	5	66	101	-35
	要介護3	1	1	1	2	2	2	3	3	3	3	4	4	29	16	13
	要介護4	7	6	4	4	3	4	4	4	4	3	1	2	46	35	11
	要介護5	1	2	2	1	1	1	1	1	3	4	2	2	21	22	-1
	合計	22	23	20	20	20	21	20	19	22	23	19	20	249	271	-22
内海地区	要介護1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	16	-4
	要介護2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	11	1
	要介護3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1
	要介護4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	25	27	-2
合計	127	132	128	130	128	130	130	126	128	127	121	127	1534	1605	-71	

住宅改修実施状況

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用人数	0	1	0	2	2	4	1	0	0	1	0	1	12
改修費	0	200,000	0	24,000	241,000	346,900	22,500	0	0	8,000	0	129,640	972,040

福祉用具購入状況

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用人数	0	0	0	3	1	1	1	1	1	1	2	1	12
物品数	0	0	0	5	1	1	1	1	1	1	2	1	14
購入費	0	0	0	102,670	53,900	19,200	79,200	26,000	26,000	12,320	111,400	21,945	452,635

サービス利用者数

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

	訪問介護	訪問入浴	訪問看護	通所リハ	通所介護等	用具貸与	短期生活	短期療養	認知症介護	巡回型	合計	R4年度	増減
4月	51	5	27	2	71	85	36	2	3	0	282	259	23
5月	55	4	26	2	72	84	42	0	3	0	288	264	24
6月	54	4	24	3	76	83	39	0	3	0	286	277	9
7月	52	4	28	3	71	87	39	0	3	0	287	283	4
8月	55	4	28	2	70	86	39	0	2	0	286	281	5
9月	55	3	27	3	78	89	37	0	2	0	294	276	18
10月	56	3	29	3	71	87	37	0	2	0	288	283	5
11月	57	2	25	3	70	83	39	0	2	0	281	278	3
12月	59	3	24	3	74	85	36	0	2	1	287	282	5
1月	58	3	24	4	72	83	33	0	2	1	280	272	8
2月	51	3	25	5	70	80	32	0	3	1	270	286	-16
3月	51	3	25	5	71	81	32	1	4	1	274	285	-11
合計	654	41	312	38	866	1,013	441	3	31	4	3403	3326	77

(実人数)

サービス利用単位数

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

	訪問介護	訪問入浴	訪問看護	通所リハ	通所介護等	用具貸与	短期生活	短期療養	認知症介護	定期巡回	合計	R4年度	増減
4月	274,833	23,814	71,643	7,600	352,740	115,322	308,192	21,793	18,220	0	1,194,157	1,263,113	-68,956
5月	278,879	23,940	84,062	6,046	469,424	113,281	334,880	0	18,049	0	1,328,561	1,281,577	46,984
6月	280,297	22,680	82,049	13,344	482,848	115,101	361,677	0	21,961	0	1,379,957	1,362,857	17,100
7月	284,435	20,160	80,381	14,206	471,259	120,793	365,223	0	26,837	0	1,383,294	1,308,525	74,769
8月	266,926	20,160	76,361	14,904	412,348	118,258	334,663	0	24,503	0	1,268,123	1,228,925	39,198
9月	270,757	17,640	72,169	13,380	431,683	121,479	324,658	0	23,491	0	1,275,257	1,236,227	39,030
10月	284,771	17,640	78,551	17,819	450,561	11,859	360,387	0	22,316	0	1,243,904	1,342,158	-98,254
11月	275,999	12,600	68,624	12,843	408,852	109,763	341,685	0	24,503	0	1,254,869	1,228,993	25,876
12月	288,476	15,320	64,036	10,971	418,607	106,272	319,324	0	23,444	5,642	1,252,092	1,307,486	-55,394
1月	267,528	16,580	69,699	24,075	377,634	109,546	346,382	0	23,491	2,364	1,237,299	1,088,438	148,861
2月	229,023	17,640	64,746	27,865	408,903	104,364	288,684	0	26,034	1,683	1,168,942	1,207,969	-39,027
3月	264,940	17,640	72,930	39,238	424,448	109,235	353,894	8,715	36,413	5,697	1,333,150	1,296,936	36,214
合計	3,266,864	225,814	885,251	202,291	5,109,307	1,255,273	4,039,649	30,508	289,262	15,386	15,319,605	15,153,204	166,401

(1単位は10円)

予防ケアプラン作成状況

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R4年度	増減
利用人数	18	19	21	19	19	19	19	20	21	20	21	21	237	190	47
介護支援等1員1名あたりの平均利用人数	3.6	3.8	4.2	3.8	3.8	3.8	3.8	4	4.2	4	4.2	4.2	3.9	4.7	-0.8

介護予防ケアプラン作成状況

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R4年度	増減
御荘	要支援1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1	4	0	4
	要支援2	4	4	4	4	4	2	2	1	1	2	2	2	32	40	3
城辺	要支援1	2	2	3	3	3	3	4	4	3	5	4	4	40	24	-4
	要支援2	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	3	3	45	32	5
西海	要支援1	1	1	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	11	4	4
	要支援2	1	1	0	1	1	1	1	1	1	1	1	2	12	14	-6
内海	要支援1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	12	0
	要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一本松	要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0
	要支援2	1	1	1	1	1	1	1	2	2	1	1	1	14	20	20
合計		14	14	13	15	15	13	14	15	15	14	14	15	171	146	26

ケアプランA 作成状況

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R4年度	増減
御荘	要支援1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
	要支援2	2	2	4	2	1	2	2	2	2	2	2	2	25	24	1
城辺	要支援1	1	1	0	0	1	2	1	0	1	1	1	0	9	6	3
	要支援2	0	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	10	3	7
西海	要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要支援2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	7	-6
内海	要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	-1
	要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一本松	要支援1	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	6	0	6
	要支援2	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	2	2	13	3	10
合計		4	5	8	4	4	6	5	5	6	6	7	6	66	44	22

	研修 会議	研修・会議場所
2023年4月1日	地域ケア研修	自在園居宅(リモート竹村、上田)
4月4日	居宅会議	自在園居宅
4月8日	コロナウイルス感染症情報交換会	自在園居宅(リモート竹村)
4月11日	居宅会議	自在園あけぼのホール(竹村)
4月15日	コロナウイルス感染症情報交換会	自在園居宅(リモート上田)
4月18日	居宅会議	自在園居宅
4月22日	コロナウイルス感染症情報交換会	自在園居宅(リモート中尾)
4月25日	居宅会議	自在園居宅
4月25日	居宅研修	自在園居宅
5月1日	居宅会議	自在園居宅
5月8日	居宅会議	自在園居宅
5月10日	介護支援専門員研修過程Ⅱ(eラーニング)	自在園居宅(武久)
5月12日	コロナウイルス感染症情報交換会	自在園居宅(リモート竹村)
5月15日	居宅会議	自在園居宅
5月16日	愛南町介護支援専門員連絡会	崎)
5月16日	愛南町主任介護支援専門員連絡会	愛南町庁舎(中尾)
5月18日	在宅医療介護連携会議	愛南町庁舎(中尾)
5月19日	コロナウイルス感染症情報交換会	自在園居宅(リモート赤崎)
5月22日	居宅会議	自在園居宅
5月26日	コロナウイルス感染症情報交換会	自在園居宅(リモート上田)
5月29日	居宅会議	自在園居宅
5月29日	居宅研修	自在園居宅
5月30日	介護事故防止(リスクマネジメント)委員会 身体拘束・虐待防止委員会	自在園居宅
6月5日	居宅会議	自在園居宅
6月9日	コロナウイルス感染症情報交換会	自在園居宅(リモート赤崎)
6月10日	介護支援専門員研修過程Ⅰ	県社協(上田)
6月11日	介護支援専門員研修過程Ⅰ	県社協(上田)
6月13日	居宅会議	自在園居宅
6月16日	コロナウイルス感染症情報交換会	自在園居宅(リモート竹村)
6月19日	居宅会議	自在園居宅
6月25日	介護支援専門員研修過程Ⅰ(eラーニング)	自在園居宅(上田)
6月26日	居宅会議	自在園居宅
6月26日	居宅研修	自在園居宅
6月26日	介護事故防止(リスクマネジメント)委員会 身体拘束・虐待防止委員会	自在園居宅
6月30日	介護支援専門員研修過程Ⅰ	県社協(上田)
6月30日	コロナウイルス感染症情報交換会	自在園居宅(リモート武久)
7月1日	介護支援専門員研修過程Ⅰ	県社協(上田)
7月5日	居宅会議	自在園居宅
7月8日	介護支援専門員研修過程Ⅰ	県社協(上田)
7月9日	介護支援専門員研修過程Ⅰ	県社協(上田)
7月11日	事例検討会(社協)	社協
7月11日	居宅研修	社協
7月12日	愛南町介護支援専門員連絡会	愛南町庁舎(中尾)
7月12日	愛南町主任介護支援専門員連絡会	愛南町庁舎(中尾)
7月13日	居宅会議	自在園居宅
7月15日	介護支援専門員研修過程Ⅱ	県社協(武久)
7月16日	介護支援専門員研修過程Ⅱ	県社協(武久)
7月18日	居宅会議	自在園居宅
7月23日	介護支援専門員研修過程Ⅰ	県社協(上田)
7月24日	居宅会議	自在園居宅
7月25日	介護事故防止(リスクマネジメント)委員会 身体拘束・虐待防止委員会	自在園居宅
7月29日	介護支援専門員研修過程Ⅱ	県社協(武久)
7月30日	介護支援専門員研修過程Ⅱ	県社協(武久)
8月4日	居宅会議	自在園居宅
8月11日	居宅会議	自在園居宅
8月17日	居宅会議	自在園居宅
8月24日	居宅会議	自在園居宅
8月31日	居宅研修	自在園居宅
9月5日	居宅会議	自在園居宅
9月12日	居宅会議	自在園居宅

9月12日	介護事故防止(リスクマネジメント)委員会 身体拘束・虐待防止委員会	自在園居宅
9月14日	愛南町介護支援専門員連絡会	自在園居宅(リモート)
9月14日	愛南町主任介護支援専門員連絡会	自在園居宅(リモート)
9月16日	居宅会議	自在園居宅
9月26日	居宅会議	自在園居宅
9月26日	居宅研修	自在園居宅
10月3日	居宅会議	自在園居宅
10月12日	居宅会議	自在園居宅
10月16日	居宅会議	自在園居宅
10月27日	居宅会議	自在園居宅
10月31日	居宅会議	自在園居宅
10月31日	居宅研修	自在園居宅
10月31日	介護事故防止(リスクマネジメント)委員会 身体拘束・虐待防止委員会	自在園居宅
11月6日	居宅会議	自在園居宅
11月10日	愛南町介護支援専門員連絡会	愛南町庁舎
11月10日	愛南町主任介護支援専門員連絡会	愛南町庁舎
11月13日	居宅会議	自在園居宅
11月13日	事例検討会(愛ミング)	愛ミング
11月20日	居宅会議	自在園居宅
11月27日	居宅会議	自在園居宅
11月27日	介護事故防止(リスクマネジメント)委員会 身体拘束・虐待防止委員会	自在園居宅
12月5日	居宅会議	自在園居宅
12月12日	居宅会議	自在園居宅
12月20日	居宅会議	自在園居宅
12月27日	居宅会議	自在園居宅
12月27日	居宅研修	自在園居宅
12月29日	居宅会議	自在園居宅
2024年1月4日	居宅会議	自在園居宅
1月11日	居宅会議	自在園居宅
1月13日	主任介護支援専門員連絡会	愛南町庁舎
1月16日	令和6年度ステップアップ研修	自在園居宅
1月17日	居宅会議	自在園居宅
1月18日	令和3年度 高次脳機能障害支援者オンライン研修会	自在園図書室
1月24日	居宅会議	自在園居宅
1月31日	居宅会議	自在園居宅
1月31日	居宅研修	自在園居宅
2月2日	居宅会議	自在園居宅
2月5日	居宅会議	自在園居宅
2月5日	女性活躍セミナー	自在園施設(中尾)
2月6日～9日	介護支援専門員 見学研修	下)
2月13日	居宅会議	自在園居宅
2月20日	居宅会議	自在園居宅
2月26日	居宅会議	自在園居宅
2月26日	居宅研修	自在園居宅
2月29日	介護事故防止(リスクマネジメント)委員会 身体拘束・虐待防止委員会	自在園居宅
3月4日	居宅会議	自在園居宅
3月11日	居宅会議	自在園居宅
3月13日	愛南町在宅医療・介護職員研修会	愛南町庁舎(中尾)
3月14日	指定介護保険サービス事業者集団指導	愛南町庁舎(中尾)
3月18日	居宅会議	自在園居宅
3月18日	あいなんの里運営推進会議	あいなんの里
3月21日	在宅医療介護推進会議	愛南町庁舎(中尾)
3月26日	居宅会議	自在園居宅
3月26日	居宅研修	自在園居宅

令和5年度 介護事故防止(リスクマネジメント)委員会
身体拘束・高齢者虐待防止委員会 実績報告

■介護事故防止(リスクマネジメント)委員会

月日	事業所	参加人数	内 容
4/19	従来型多床室	16名	1. 「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
	ユニット型個室	12名	
5/18	従来型多床室	16名	1. 「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
	ユニット型個室	12名	
6/14	従来型多床室	16名	1. 「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
	ユニット型個室	12名	
7/10	職員研修会 ※感染対策のため文書にて回覧	全職員	1. 「介護現場で発生している事故について」
7/13	従来型多床室	14名	1. 「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
	ユニット型個室	11名	
8/17	従来型多床室	15名	1. 「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
	ユニット型個室	11名	
9/14	従来型多床室	13名	1. 「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告 2. 転倒・転落について
	ユニット型個室	10名	
10/11	従来型多床室	15名	1. 「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
	ユニット型個室	11名	
11/21	職員研修会 ※感染対策のため文書にて回覧	全職員	1. 「介護事故防止緊急時の対応について」
11/14	従来型多床室	14名	1. 「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
	ユニット型個室	11名	
12/13	従来型多床室	13名	1. 「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
	ユニット型個室	12名	
1/16	従来型多床室	12名	1. 「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告 2. 介護リスクマネジメントNews ～センサーがうるさく鳴るので動けないようにしようと思った～
	ユニット型個室	9名	
2/14	従来型多床室	14名	1. 「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告 2. 介護事故予防(リスクマネジメント)に関する指針の見直しについて
	ユニット型個室	11名	
3/13	従来型多床室	14名	1. 「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告 2. 介護事故予防(リスクマネジメント)に関する指針の見直しについて
	ユニット型個室	11名	

※毎月、各ユニットで検証し再発防止に努め、検証内容については各ユニットへ回覧と委員会にて報告し共有。

■評価・反省

令和5年度の「インシデント・事故申出書」の件数は48件(そのうち受診が必要だった事例は21件)発生し、愛南町へも5件を報告した。「ひやり報告書」の件数は375件(前年度298件)。インシデント・事故の内容・発生要因・再発防止策については、今年度より他ユニット・他職種がタイムリーに情報共有できるようパソコンで閲覧可能とし、毎月の委員会でも他ユニットから意見を求めることで多角的な再発防止に努めた。職員研修会(年2回)や委員会でご気になる事例の確認・検討や記事等を紹介し意識の向上に努めた。

■身体拘束・高齢者虐待防止委員会

月日	事業所	参加人数	内 容
4/19	従来型多床室	16名	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 2. 高齢者虐待防止法の理解
	ユニット型個室	12名	
5/18	従来型多床室	16名	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 2. 虐待の芽チェックリスト（入所施設版）
	ユニット型個室	12名	
6/14	従来型多床室	16名	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 2. 虐待の芽チェックリスト（入所施設版） 集計結果
	ユニット型個室	12名	
7/10	職員研修会 ※感染対策のため文書にて回覧	全職員	「身体拘束廃止及び虐待防止について」
7/13	従来型多床室	14名	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 2. 「特養ホームの高齢者虐待」（R5/6/17 福祉新聞掲載記事）
	ユニット型個室	11名	
8/17	従来型多床室	15名	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 2. 養介護施設従事者等による高齢者虐待の防止について（通知）
	ユニット型個室	11名	
9/14	従来型多床室	13名	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について
	ユニット型個室	10名	
10/11	従来型多床室	15名	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 2. 「特養入居者廊下で生活」（R5/10/3 愛媛新聞掲載記事）
	ユニット型個室	11名	
11/21	職員研修会 ※感染対策のため文書にて回覧	全職員	「身体拘束・高齢者虐待防止について」
11/14	従来型多床室	14名	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について
	ユニット型個室	11名	
12/13	従来型多床室	13名	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について
	ユニット型個室	12名	
1/16	従来型多床室	12名	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 2. 愛媛県内の高齢者虐待対応の状況
	ユニット型個室	9名	
2/14	従来型多床室	14名	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 2. 身体拘束・高齢者虐待防止に関する指針等の見直しについて ①身体拘束・高齢者虐待防止に関する指針 ②身体拘束・高齢者虐待防止委員会規定 ③身体拘束廃止要領 ④施設内高齢者虐待防止要領
	ユニット型個室	11名	
3/13	従来型多床室	14名	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 2. 身体拘束・高齢者虐待防止に関する指針等の見直しについて ①身体拘束・高齢者虐待防止に関する指針 ②身体拘束・高齢者虐待防止委員会規定 ③身体拘束廃止要領 ④施設内高齢者虐待防止要領
	ユニット型個室	11名	

※毎月、委員会にて身体拘束・高齢者虐待、不適切ケア等の事例がないか確認した。

■評価・反省

令和5年度の身体拘束も0件と拘束をしないケアに取り組んだ。毎月の委員会では、虐待と考えられる事例や不適切ケアと考えられる事例の確認をし、虐待に該当しなくても普段の業務で気になったことを話し合った。その他、「虐待の芽チェックシート」に取り組み、入居者への声のかけ方等、徐々にだが改善できたと思われる。職員研修会(年2回)や記事等を紹介し意識の向上に努めた。引き続き、身体拘束ゼロの継続や虐待・不適切ケアの認識を強化し、尊厳のある生活を送っていただけるよう支援していく。

令和5年度 感染症予防委員会報告書

1 委員会

開催日	会議名等	参加者	内 容
R5.04.06 (16:30~17:00)	第1回 感染症予防委員会	4名	・特養自在園（空の家）・ショートステイの 感染症予防対策について
R5.05.24 (14:30~16:17)	第2回 感染症予防委員会	16名	・感染対策の一部変更について (管理者会議)
R5.07.26 (14:30~15:30)	第3回 感染症予防委員会	16名	・感染対策の一部変更について (管理者会議)
R5.07.30 (10:30~10:45)	第4回 感染症予防委員会	5名	・ユニット型特養自在園（虹の家・月の家）の 感染予防対策について
R5.08.23 (10:30~10:45)	第5回 感染症予防委員会	5名	・特養自在園（杜の家）の感染予防対策について
R5.08.26 (13:30~14:00)	第6回 感染症予防委員会	4名	・特養自在園（杜の家）の感染拡大予防対策に ついて
R5.09.08 (9:00~9:30)	第7回 感染症予防委員会	3名	・グループホームみじょうの里（大樹の家）の 感染拡大予防対策について
R5.09.11 (8:30~8:45)	第8回 感染症予防委員会	3名	・特養自在園（事務所）の感染予防対策について
R5.09.15 (15:30~15:45)	第9回 感染症予防委員会	4名	・特養自在園（花の家・風の家）の感染予防対策 について
R5.09.25 (8:30~8:45)	第10回 感染症予防委員会	3名	・ユニット型特養自在園（夢の家・海の家）の 感染予防対策について
R6.01.12 (9:40~10:30)	第11回 感染症予防委員会	14名	・特養自在園（事務所・日清医療食品）の感染 予防対策について
R6.01.14 (11:45~12:00)	第12回 感染症予防委員会	6名	・特養自在園（事務所）の感染予防対策について
R6.02.04 (8:30~9:00)	第13回 感染症予防委員会	4名	・ユニット型特養自在園（夢の家・海の家）の 感染予防対策について

2 研修会

開催日	会議名等	参加者	内 容
R5.04.26 (14:30~16:00)	管理者会議	15名	・第5類移行後の感染症対策について ・ワクチン接種について
R5.07.13 (10:00~10:40)	第123回 ケアサー ビス会議（個室）	11名	・新型コロナウイルス感染拡大に関する注意喚起 (長寿介護課長通知)
R5.07.13 (14:30~15:10)	第124回 ケアサー ビス会議（多床室）	14名	・新型コロナウイルス感染拡大に関する注意喚起 (長寿介護課長通知)
R5.07.26 (14:30~15:30)	管理者会議	16名	・新型コロナウイルス感染症対策について ・頻回抗原検査について
R5.08.17 (10:00~10:40)	第125回 ケアサー ビス会議（多床室）	15名	・新型コロナウイルス感染状況について ・頻回抗原検査について
R5.08.17 (14:00~15:00)	第125回 ケアサー ビス会議（個室）	11名	・新型コロナウイルス感染状況について ・頻回抗原検査について
R5.08.23 (14:30~15:30)	管理者会議	16名	・新型コロナウイルス感染症対策について ・頻回抗原検査について
R5.09.14 (9:30~9:55)	第126回 ケアサー ビス会議（個室）	10名	・新型コロナウイルス感染状況について ・全体的な傾向について

R5. 09. 14 (14:30~15:05)	第126回 ケアサー ビス会議 (多床室)	15 名	・新型コロナウイルス感染状況について ・全体的な傾向について
R5. 09. 21 (14:30~15:40)	管理者会議	16 名	・特養自在園杜の家及びグループホームみしょう の里の感染症発症に係る対応について
R5. 10. 11 (10:00~10:40)	第127回 ケアサー ビス会議 (多床室)	15 名	・新型コロナウイルス感染状況について ・留意点について
R5. 10. 11 (14:00~14:40)	第127回 ケアサー ビス会議 (個室)	11 名	・新型コロナウイルス感染状況について ・留意点について
R5. 10. 25 (14:00~15:50)	管理者会議	15 名	・新型コロナウイルス感染症対策について ・インフルエンザ予防接種について
R5. 11. 14 (10:00~10:30)	第128回 ケアサー ビス会議 (個室)	11 名	・感染症予防対策について (口頭報告) ・室温・加湿等について
R5. 11. 14 (14:00~14:20)	第128回 ケアサー ビス会議 (多床室)	15 名	・感染症予防対策について (口頭報告) ・室温・加湿等について
R5. 11. 25 (14:30~15:50)	管理者会議	15 名	・新型コロナウイルス感染症対策について
R5. 12. 13 (10:00~10:20)	第129回 ケアサー ビス会議 (多床室)	15 名	・地域の感染状況について (口頭報告) ・換気、室温・加湿等について
R5. 12. 13 (14:00~14:30)	第129回 ケアサー ビス会議 (個室)	12 名	・地域の感染状況について (口頭報告) ・換気、室温・加湿等について
R5. 12. 21 (14:30~15:05)	管理者会議	15 名	・新型コロナウイルス感染症対策について ・シミュレーションの実施について
R5. 12. 26 (14:30~15:30)	特養 (多床室・個室) シミュレーション	23 名	・折畳式陰圧ブースの設置方法について ・新型コロナ感染者発症シミュレーション
R6. 01. 16 (10:00~10:30)	第130回ケアサー ビス会議 (個室)	9 名	・感染性胃腸炎の流行状況について ・新型コロナウイルス感染状況について
R6. 01. 16 (14:30~15:00)	第130回 ケアサー ビス会議 (多床室)	15 名	・感染性胃腸炎の流行状況について ・新型コロナウイルス感染状況について
R6. 01. 25 (14:30~15:30)	管理者会議	16 名	・新型コロナウイルス感染状況について ・頻回抗原検査について
R6. 02. 14 (10:00~10:40)	第131回 ケアサー ビス会議 (多床室)	14 名	・新型コロナウイルス、インフルエンザ感染状況 について
R6. 02. 14 (14:00~14:45)	第131回 ケアサー ビス会議 (個室)	11 名	・新型コロナウイルス、インフルエンザ感染状況 について
R6. 02. 22 (14:30~15:30)	管理者会議	16 名	・感染症発症状況について ・頻回抗原検査について
R6. 03. 13 (10:00~10:30)	第132回 ケアサー ビス会議 (個室)	11 名	・感染症予防対策について (口頭報告)
R6. 03. 13 (14:30~14:55)	第132回 ケアサー ビス会議 (多床室)	14 名	・感染症予防対策について (口頭報告)
R6. 03. 25 (14:30~15:25)	管理者会議	16 名	・新型コロナウイルス感染症対策について (現状の対応を維持)

3 感染予防対策実施状況

[抗原検査実施状況]

月	特養・短期入所				デイサービス		グループホーム		居宅支援	合計
	入居者	利用者	職員	日清医療食品	利用者	職員	入居者	職員	職員	
4月										0
5月	2								4	6
6月							1		1	2
7月	21	1	10	17						49
8月	91	1	743		1	80	1	128	40	1,085
9月	90	1	30				41	35	1	198
10月			4						1	5
11月			3			6				9
12月	1									1
1月	4		383		1	36		65	20	509
2月	22		536			54		96	30	738
3月			256			27		45	15	343
合計	231	3	1,965	17	2	203	43	369	112	2,945

※ 8月1日～8月25日までの火曜日・金曜日（8回）に職員の頻回抗原検査を実施。

※ 1月19日～3月8日までの火曜日・金曜日（13回）に職員の頻回抗原検査を実施。（3名陽性検出）

4 感染予防対策実施状況

[新型コロナ・インフルエンザ感染状況]

月	入居者・利用者						職員						合計			
	特養		デイ		グループ		特養		デイ		グループ				居宅支援	
	コロナ	インフル	コロナ	インフル	コロナ	インフル	コロナ	インフル	コロナ	インフル	コロナ	インフル	コロナ	インフル	コロナ	インフル
4月			8						4						12	0
5月															0	0
6月															0	0
7月															0	0
8月	1						2								3	0
9月					3		4	1			4			3	11	1
10月															0	0
11月									1						1	0
12月													1		0	1
1月							3								3	0
2月		2					3								3	2
3月															0	0
合計	1	2	8	0	3	0	12	1	5	0	4	0	0	1	33	4

- ・ 新型コロナ感染者（入居者等12名・職員21名）、インフルエンザ感染者（入居者等2名・職員2名）
- ・ 入居者等は、陰性となるまで10日～14日かかった。職員は、4日～10日だった。
- ・ デイサービス：4/15～4/22までの8日間、休業した。（入居者8名・職員4名が感染）
- ・ 特養（従来型）：8/26～9/4までの10日間、感染対応を行った。（入居者1名・職員2名が感染）
- ・ グループホーム：9/8～9/21までの14日間、感染対応を行った。（入居者3名・職員4名が感染）

〔家族等感染（新型コロナ・インフルエンザ）による自宅待機状況〕

月	職 員								合計	
	特養		デイ		グループ		居宅支援			
	コナ	インフル	コナ	インフル	コナ	インフル	コナ	インフル	コナ	インフル
4月	1								1	0
5月									0	0
6月									0	0
7月									0	0
8月									0	0
9月	6	2					3		9	2
10月	1	3							1	3
11月	1	1	1			1			2	2
12月		4							0	4
1月	1	3							1	3
2月		2							0	2
3月	2								2	0
合計	12	15	1	0	0	1	3	0	16	16

- ・同居者が新型コロナ感染者となった場合、5日間の自宅待機とした（インフルエンザは3日）。
- ・新型コロナによる自宅待機中、16名中3名が陽性者となった。
- ・インフルエンザによる自宅待機中、16名中1名が陽性者となった。
- ・同居家族が日を追うごとに感染し、自宅待機が長引く例が数件あった。

3 評価

- ・5月8日より新型コロナウイルス感染症が第5類へ移行となったが、従前からの感染症予防対策を継続しながら対応した。また10月末までONDTMUアプリにより職員全員が毎日体温測定を行い体調変化や把握に努めた（10月31日サービス終了）。
- ・今年度、新型コロナが始まって以来初の特養入居者の感染があったが、防護具等の着用により感染予防に努めることで拡大を防ぐことができた。
- ・愛媛県からの指示により、流行期の8月及び1月下旬から3月上旬まで週2回の頻回抗原検査を行い、陽性者を早期発見し感染拡大防止をすることができた。
- ・面会は、面会室を利用のうえ、接触感染防止対策に心がけて対応した。地域の流行がみられない時期においては、玄関ロビーにおいてパーティション越しの面会とした。また、面会後は一緒に写真を撮るなど、わずかな時間だがふれあえる機会をもってもらおう等、状況に合わせて面会方法を緩和した。なお、面会後は消毒を徹底し感染予防に努めた。
- ・介護基盤整備補助金を活用し、陰圧ブース2基を導入した。
- ・新型コロナ対応にかかった経費は保険で対応できたが、保険は今年度末で終了となった。
- ・令和6年3月31日をもって、国や県等の新型コロナに対する支援は終了となったが、国や県で保管している個人防護具等を配布してもらい、感染拡大予防に活用することができた。

4 次年度への課題・目標

- ・新型コロナウイルス感染症が第5類へ移行して1年になろうとするが、全国的な感染の波は以前と変わっていない。令和6年度より、新興感染症の発生時等に、感染者の診療等を迅速に対応できる体制を平時から構築しておくため、第二種協定指定医療機関である病院又は診療所との新興感染症発生時等における対応を取り決めるよう努めなければならない。配置医及び協力医療機関と連携し、引き続き感染予防対策を継続していく。
- ・今年度の特養及びグループホーム入居者への感染は、自覚症状があった職員が自己判断で出勤してしまったことにより感染につながった。職員本人はもちろん、家族内で感染症の発症や疑いがある場合は、随時施設長・上司へ報告のうえ、早期に病院への受診・検査を行い感染症発生や蔓延防止に努めていく。

令和5年度 看取り介護委員会報告書

1. 看取り介護ケア実績報告

氏名	年齢	看取り期間	看取り日数	診断名
(多:風) O・T	105歳	4/25～4/26	2日間	老衰
(多:風) Y・S	85歳	5/16～5/16	1日間	老衰
(多:風) U・H	106歳	4/27～5/18	22日間	貧血
(多:風) K・K	100歳	7/6～7/21	16日間	老衰
(多:花) I・I	88歳	7/12～7/27	16日間	老衰
(多:花) H・M	95歳	7/19～8/12	25日間	老衰
(個:虹) W・S	92歳	8/17～9/8	23日間	老衰
(多:杜) M・N	84歳	7/19～9/14	58日間	老衰
(多:杜) Y・Y	94歳	9/16～9/21	6日間	老衰
(多:空) O・N	93歳	10/3～10/14	12日間	慢性心不全
(多:花) W・K	86歳	11/25～11/26	2日間	老衰
(多:花) K・H	75歳	11/30～12/11	12日間	老衰
(個:虹) O・T	90歳	12/14～12/14	1日間	老衰
(多:空) N・Y	89歳	12/19～12/21	3日間	老衰
(個:夢) H・K	74歳	12/31～1/1	2日間	多臓器不全
(多:風) O・H	91歳	1/2～1/3	2日間	老衰
(多:風) K・H	85歳	1/4～1/6	3日間	多臓器不全
(個:月) T・A	98歳	1/16～1/22	7日間	老衰
(多:花) I・S	103歳	2/16～3/15	29日間	老衰

2. 死亡者数と死亡場所

	死亡総数	病院死亡	施設内死亡	看取り実施
ユニット型特養	12名	5名	7名	4名
従来型特養	22名	5名	17名	15名
合計	34名	10名	24名	19名

3. 看取り期の死亡診断

施設内死亡 24名の診断	施設内の 死亡診断数	施設内の 死亡診断割合	看取り介護実施 の死亡診断数	看取り介護実施 の死亡診断割合
老衰	19名	79.1%	14件/19件	73.6%
多臓器不全	2名	8.3%	2件/19件	10.5%
肺炎	1名	4.1%	1件/19件	5.2%
慢性心不全	1名	4.1%	1件/19件	5.2%
貧血	1名	4.1%	1件/19件	5.2%

4. 総括

- ① 施設で亡くなられた入居者に対する看取り介護ケアの実施割合は、ユニット型特養で57.1%、従来型特養で88.2%の実施率でした。
- ② 看取り介護ケア実施期間は、ユニット型特養が約8.25日、従来型特養が約13.9日でした。
- ③ コロナ感染症の流行のため、看取り介護職員研修会は書面を回覧しました。
- ④ 令和6年3月11日(月)に令和5年度愛南町在宅医療・介護関係研修会に参加しました。
- ⑤ 令和6年3月31日(日)に看取り介護委員会を開催しました。
- ⑥ 新型コロナウイルス感染症に対する感染症対策での面会制限があり、普段からご家族に不便をかけることになりましたが、看取り介護ケア対象となった事例に対して人数制限や時間制限を設け、防護具を着用し対応しました。

令和5年度 褥瘡予防委員会報告書

1. 委員会

開催日	開催時間	参加人数		内 容
		従来型	ユニット型	
7月20日	10:00~10:20	4名	3名	・褥瘡スクリーニングについて
9月14日	15:20~16:00	7名	3名	・褥瘡評価の変更の目的 ・評価方法 (OHスケール) ・今後の取り組み ・褥瘡発生予防に関する指針
3月27日	15:00~15:30	6名	5名	・R5年度の反省

2. 職場内研修会

開催日	開催時間	参加人数	内 容
8月7日 ※新型コロナウイルス感染症対策のため、文書にて回覧	-	103人 (回覧)	「褥瘡ケアと栄養管理について」 外部講師：株式会社クリニコ

3. 褥瘡レベル年間発症者集計

従来型	前年度より継続発症者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計
入所前発症者		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
入所後発症者		0	0	0	0	1	1	0	2	0	0	0	0	4
治療人数	1	1	1	1	0	1	2	2	4	4	3	3	2	25
治癒・その他		0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	3
月末時の人数		1	1	1	0	1	2	2	4	4	3	3	2	
ユニット型	前年度より継続発症者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計
入所前発症者		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
入所後発症者		0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	3
治療人数	1	1	2	2	2	1	1	1	1	1	0	1	1	15
治癒・その他		1	0	1	1	0	1	0	0	1	0	0	0	5
月末時の人数		1	2	2	1	1	0	1	1	0	0	1	1	
備考	前年度からの継続発症者（従来型1名・ユニット型1名） 新たな発症者（従来型4名・ユニット型3名）・入所前からの発症者（従来型0名・ユニット型0名）。 未治癒状態での退所（従来型2名・ユニット型2名）・治癒者（従来型1名・ユニット型2名）。R6/3/31時点以上の経過により、令和6年3月31日時点での発症者3名。													

※年間合計の入所後の発症者数は再発した場合も含む。治癒、その他の数については一般退所、死亡退所も含む。

4. 評価・課題

- ・ 食欲低下や摂食嚥下不良による低栄養状態や、体調低下から体重減少(骨突出状態)・自力動作能力の低下・感覚障害に陥り、摩擦やズレにより褥瘡が発症しやすくなる入居者がおられた。
- ・ 食事摂取状況や栄養状態を把握し、栄養補助食品の提供(メイバランスミニ・エンジョイゼリー等)や、食事形態の工夫・食事姿勢やポジショニングの調整を行い、食事摂取量や栄養状態の改善に多職種で連携し、努めた。
- ・ 今年度は従来型特養4名とユニット型特養では3名の褥瘡発症がおられた。
- ・ 褥瘡発症後、褥瘡悪化の方に対しては、嘱託医への報告・診察を行い、薬剤褥瘡治療材の処方変更や指示に応じて専門医への受診をし早期治癒に心がけた。
- ・ 今年度は褥瘡発生予防に関する指針を見直し、褥瘡発症の高リスク者の選定を行い、褥瘡予防に努めた。
- ・ OHスケールを開始し、体圧分散用具の選定等に役立てた。
- ・ 今後も個別の状態に応じた、体圧分散用具の選択や体位交換、ポジショニング等を多職種で連携しを行い、発症率0%を達成できるように褥瘡予防を継続し、サポートしていく。
- ・ 適切で効果のある委員会運営が行えるよう、計画的な取り組みに努めていく。

2. 令和5年度リハビリ稼働・集計の実績(従来型・ユニット型集計)

	① 訓練 可動域	② 滑車 運動訓	③ 筋力 強化訓	④ 座位 訓練	⑤ 立位 訓練	⑥ 歩行 訓練	⑦ 車椅子 自操	⑧ 体操	⑨ 日常生活 訓練	⑩ シエク ンリエー	⑪ 発語 訓練	⑫ 口腔 体操	⑬ 机上 課題 (脳トレ)	⑭ 摂食 嚥下	⑮ ストレッチ	⑯ リラク ゼー	⑰ 作業 療法	⑱ 物理 療法	⑲ その他
従来型 総集計	8112 回 54556 分	527 回 5730 分	193 回 2717 分	3218 回 28901 分	3897 回 21319 分	4582 回 41780 分	2776 回 20865 分	1968 回 11210 分	1840 回 22111 分	11 回 110 分	3929 回 34590 分	65 回 575 分	245 回 5130 分	1448 回 25695 分	14 回 180 分	162 回 3559 分	331 回 7605 分	13 回 150 分	723 回 5180 分
ユニット 型 総集計	2194 回 23900 分	10 回 95 分	228 回 5635 分	1956 回 21601 分	4280 回 41845 分	2420 回 27653 分	1954 回 19555 分	6 回 35 分	638 回 42440 分	0 回 0 分	7340 回 76690 分	316 回 3160 分	10 回 100 分	945 回 19190 分	0 回 0 分	75 回 1759 分	2 回 10 分	0 回 0 分	591 回 4840 分
総合集計	10306 回 78456 分	537 回 5825 分	421 回 8352 分	5174 回 50502 分	8177 回 63164 分	7002 回 69433 分	4730 回 40420 分	1974 回 11245 分	2478 回 64551 分	11 回 110 分	11269 回 111280 分	381 回 3735 分	255 回 5230 分	2393 回 44885 分	14 回 180 分	237 回 5318 分	333 回 7615 分	13 回 150 分	1314 回 10020 分
総合 月平均稼 働	858.8 回 6,538.0 分	44.8 回 485.4 分	35.1 回 696.0 分	431.2 回 4,208.5 分	681.4 回 5,263.7 分	583.5 回 5,786.1 分	394.2 回 3,368.3 分	164.5 回 937.1 分	206.5 回 5,379.3 分	0.9 回 9.2 分	939.1 回 9,273.3 分	31.8 回 311.3 分	21.3 回 436 分	199.4 回 3740 分	1.17 回 15 分	19.8 回 443 分	27.8 回 634.6 分	1.08 回 12.5 分	110 回 835 分

3. 活動

《委員会》

開催日	参加人数	内容
4月13日	8名	機能訓練指導員のスケジュールの確認方法、リハビリ室の使用について
3月13日	10名	生活機能チェックシートの作成について、R5年度の反省

《ケアサービス会議》

開催日	内容
4月19日	リハビリ室の使用について、リハビリ集計(回覧)
5月18日	リハビリ集計(回覧)
6月14日	リハビリ集計(回覧)
7月13日	リハビリ集計(回覧)
8月17日	リハビリ集計(回覧)
9月14日	リハビリ集計(回覧)
10月11日	リハビリ集計(回覧)
11月14日	リハビリ集計(回覧)
12月13日	リハビリ集計(回覧)
1月16日	リハビリ集計(回覧)
2月14日	リハビリ集計(回覧)
3月13日	リハビリ集計(回覧)

4. 評価

- 多職種の協力(ケアワーカー、生活相談員、看護職員)によりリハビリ提供(稼働・集計表参照)を実施し、活動量・歩行能力・生活動作能力等の維持に努めたが、加齢や体調の変化に伴う機能低下等がみられた。また、転倒等の事故による骨折や片麻痺の方の麻痺側への過負荷による骨折もあった。
- 昨年度と同様に、個別機能訓練加算(Ⅰ)(Ⅱ)の取得ができた。
- リハビリ項目や内容を徐々に統一することができ、生活リハビリとして日常生活内でも機能訓練の実施を行うことやリハビリ意識の向上に努めた。
- ポジショニングの疑問点や介助方法な等、多職種で相談・連携することができた。
- 個別リハビリの支援に努めたが、項目により支援不足もあった。
- 活動量の少ない入居者や疾患等により寝たきりとなっている入居者の拘縮予防として、体圧分散器具の購入や多職種と連携を図り、ポジショニングやシーティングを実施し良肢位の確保に努めた。
- 専門的な知識の共有や実技練習、多職種との連携を目的に研修の開催を検討していたが、感染症対策により実施できなかった。

5. 課題

- 機能訓練の目的や意義、施設の体制を考慮しながら、知識向上を図り、各入居者の機能向上・維持により一層努める。
- 知識向上、手技習得を図り、対象者の生活・活動能力に応じた機能訓練の提供が望まれる。
- 日常生活内で機能訓練が実施できるような工夫が必要だった。
- 感染症対策として、安全で安心できる機能訓練の提供環境の整備や工夫が課題となる。
- 実技練習等の研修を開催し、多職種との連携や知識の共有を図り、入居者の機能維持に努める。

令和5年度 摂食・口腔ケア委員会活動報告

1. 委員会

	開催日時	参加人数	内容
第1回	4月24日(月)	多床室：3名 個室：1名 兼務：5名	・前年度課題と今年度取り組みについて ・役割について ・口腔ケア指導日程
	16:00～16:30		
第2回	3月25日(月)	多床室：4名 個室：1名 兼務：4名	・令和5年度の委員会 評価・反省 ・ミールラウンド、摂食・嚥下外来受診、口腔ケア指導
	16:00～17:10		

2. 口腔衛生維持管理に係る課題・指導日

開催日時	参加人数	議題
4月19日(水) 14:30～15:00	多床室：4名 個室：2名 兼務：2名 GH：2名	口腔ケアの手引き ※新型コロナウイルス感染症予防のため、歯科医師来園自粛。リモートでの講義・資料による助言にて実施。
5月17日(水) 14:30～15:00	多床室：4名 個室：4名 兼務：3名 GH：2名	介護職員が最低限行うべき口腔ケアの基準 ※新型コロナウイルス感染症予防のため、歯科医師来園自粛。リモートでの講義・資料による助言にて実施。
6月28日(水) 14:35～15:15	多床室：4名 個室：2名 兼務：4名 GH：1名	口腔マッサージと飲み込み訓練 ※新型コロナウイルス感染症予防のため、歯科医師来園自粛。リモートでの講義・資料による助言にて実施。
7月19日(水) 14:30～14:55	多床室：4名 個室：2名 兼務：3名 GH：1名	意思疎通が図りにくい方の口腔ケアPart1 ※新型コロナウイルス感染症予防のため、歯科医師来園自粛。リモートでの講義・資料による助言にて実施。
8月16日(水) 14:30～14:55	多床室：4名 個室：2名 兼務：3名 GH：1名	意思疎通が図りにくい方の口腔ケアPart2 ※新型コロナウイルス感染症予防のため、歯科医師来園自粛。リモートでの講義・資料による助言にて実施。
9月20日(水) 14:30～15:20	多床室：4名 個室：4名 兼務：1名 GH：1名	口腔清掃 ※新型コロナウイルス感染症予防のため、歯科医師来園自粛。リモートでの講義・資料による助言にて実施。
10月18日(水) 14:30～15:00	多床室：4名 個室：4名 兼務：2名 GH：1名	口腔ケア方法 ※新型コロナウイルス感染症予防のため、歯科医師来園自粛。リモートでの講義・資料による助言にて実施。
11月15日(水) 14:30～14:50	多床室：4名 個室：3名 兼務：3名 GH：2名	口腔内乾燥について ※新型コロナウイルス感染症予防のため、歯科医師来園自粛。リモートでの講義・資料による助言にて実施。
12月20日(水) 14:30～14:50	多床室：4名 個室：2名 兼務：3名 GH：2名	口腔と誤嚥性肺炎について ※新型コロナウイルス感染症予防のため、歯科医師来園自粛。リモートでの講義・資料による助言にて実施。
1月18日(水) 14:30～14:45	多床室：4名 個室：3名 兼務：3名 GH：1名	口腔ケアでインフルエンザ予防 ※新型コロナウイルス感染症予防のため、歯科医師来園自粛。リモートでの講義・資料による助言にて実施。
2月21日(水) 14:30～14:45	多床室：4名 個室：4名 兼務：3名 GH：1名	歯ブラシの特徴について ※新型コロナウイルス感染症予防のため、歯科医師来園自粛。リモートでの講義・資料による助言にて実施。
3月27日(水) 14:30～14:50	多床室：4名 個室：4名 兼務：2名 GH：1名	1年間のまとめ ※新型コロナウイルス感染症予防のため、歯科医師来園自粛。リモートでの講義・資料による助言にて実施。

3. 口腔ケア研究会 隔月開催 ※新型コロナウイルス感染症予防のため、今年度の開催なし。

4. 経口維持加算算定状況

R5.4月	多床室	2名	(新規対象者)	1名	(算定終了者)	0名
	個室	0名		0名		0名

【算定対象者(R6.3月末)】 多床室:2名 個室:0名

5. ケアサービス会議(多床室・個室)

開催日	内容
4月19日(水)	・口腔ケア指導 助言内容について(前月報告・今月予定)・経口維持加算概要説明 ・経口維持加算(ミールラウンド・会議)実施状況と次回予定について ※資料回覧にて実施
5月18日(木)	・口腔ケア指導 助言内容について(前月報告・今月予定) ・経口維持加算(ミールラウンド・会議)実施状況と次回予定について ※資料回覧にて実施
6月14日(水)	・口腔ケア指導 助言内容について(前月報告・今月予定) ・経口維持加算(ミールラウンド・会議)実施状況と次回予定について ※資料回覧にて実施
7月13日(木)	・口腔ケア指導 助言内容について(前月報告・今月予定) ・経口維持加算(ミールラウンド・会議)実施状況と次回予定について ※資料回覧にて実施
8月17日(木)	・口腔ケア指導 助言内容について(前月報告・今月予定) ・経口維持加算(ミールラウンド・会議)実施状況と次回予定について ※資料回覧にて実施
9月14日(木)	・口腔ケア指導 助言内容について(前月報告・今月予定) ・経口維持加算(ミールラウンド・会議)実施状況と次回予定について ※資料回覧にて実施
10月11日(水)	・口腔ケア指導 助言内容について(前月報告・今月予定) ・経口維持加算(ミールラウンド・会議)実施状況と次回予定について ※資料回覧にて実施
11月14日(火)	・口腔ケア指導 助言内容について(前月報告・今月予定) ・経口維持加算(ミールラウンド・会議)実施状況と次回予定について ※資料回覧にて実施
12月13日(水)	・口腔ケア指導 助言内容について(前月報告・今月予定) ・経口維持加算(ミールラウンド・会議)実施状況と次回予定について ※資料回覧にて実施
1月16日(火)	・口腔ケア指導 助言内容について(前月報告・今月予定) ・経口維持加算(ミールラウンド・会議)実施状況と次回予定について ※資料回覧にて実施
2月14日(水)	・口腔ケア指導 助言内容について(前月報告・今月予定) ・経口維持加算(ミールラウンド・会議)実施状況と次回予定について ※資料回覧にて実施
3月13日(水)	・口腔ケア指導 助言内容について(前月報告・今月予定) ・経口維持加算(ミールラウンド・会議)実施状況と次回予定について ※資料回覧にて実施

6. 評価・課題について

今年度も新型コロナウイルス感染対策のため感染症予防を図りながら、リモートでのミールラウンド実施継続となった。件数は前年度1名終了し、今年度1名追加となった。嚥下外来受診後にミールラウンド実施継続することで状態のフォローを図ることができている。今年度も件数が少なかったため引き続き、件数の向上が来年度の課題となる。今後は、少しでも嚥下能力の低下のある方に的確な評価を実施し必要に応じてミールラウンド・嚥下外来を実施する。口腔ケア指導については感染症予防のためリモートでの指導を進めていたが、今後の感染状況次第で歯科医師に来園していただく予定。またミールラウンドについても状況に応じて歯科医師来園のもと進めていく。

7. その他

- ・嚥下外来受診：多床室 4名(R5.4月、R5.5月、R5.7月、R6.1月)、ユニット型個室 0名

令和5年度 介護職員等の痰の吸引等に関する安全委員会報告書

1 委員会・研修会等

開催日時	名 称	出席者数	検 討 事 項 等
R05.04.18 (15:00~15:15)	委員会	5名	・次回実地研修予定について ・入居者痰吸引及び経管栄養対象者について ・OJT研修について
R05.04.19	ケアサービス会議	個室12名	・喀痰吸引同意済みの入居者 ・吸引器の使用状況 ・計画書の見直し時期 ・OJT研修実施報告
R05.04.19	ケアサービス会議	多床室16名	・新たに吸引の同意を得た入居者、及び現在の対象者数 ・OJT研修について ・実地研修について
R05.04.27 (15:15~15:25)	委員会	4名	・口腔内吸引について(多床室1名)
R05.05.18	ケアサービス会議	個室12名	・喀痰吸引同意済みの入居者 ・吸引器の使用状況 ・計画書の見直し時期 ・OJT研修実施報告
R05.05.18	ケアサービス会議	多床室16名	・新たに吸引の同意を得た入居者 ・OJT研修について ・喀痰吸引等実地研修について
R05.05.11 (9:15~9:30)	委員会	5名	・口腔内吸引について(多床室1名)
R05.05.15 (9:15~9:30)	委員会	3名	・口腔内吸引について(多床室1名)
R05.06.14	ケアサービス会議	個室12名	・喀痰吸引同意済みの入居者 ・吸引器の使用状況 ・計画書の見直し時期 ・OJT研修実施報告
R05.06.14	ケアサービス会議	多床室16名	・新たに吸引の同意を得た入居者 ・OJT研修について ・喀痰吸引等実地研修について
R05.07.06 (16:00~16:15)	委員会	3名	・口腔内吸引について(多床室1名)
R05.07.11 (16:00~16:15)	委員会	3名	・口腔内吸引について(多床室1名)
R05.07.13	ケアサービス会議	個室11名	・喀痰吸引同意済みの入居者 ・吸引器の使用状況 ・計画書の見直し時期 ・OJT研修実施報告
R05.07.13	ケアサービス会議	多床室14名	・新たに吸引の同意を得た入居者 ・OJT研修について ・喀痰吸引等実地研修について
R05.07.14 (16:00~16:10)	委員会	3名	・口腔内吸引について(多床室1名)
R05.08.04 (9:15~9:30)	委員会	4名	・口腔内吸引について(多床室1名)
R05.08.17	ケアサービス会議	個室11名	・喀痰吸引同意済みの入居者 ・吸引器の使用状況 ・計画書の見直し時期 ・OJT研修実施報告
R05.08.17	ケアサービス会議	多床室15名	・新たに吸引の同意を得た入居者 ・OJT研修について ・喀痰吸引等実地研修について
R05.08.23 (11:15~11:30)	委員会	4名	・口腔内吸引について(多床室1名)
R05.09.09 (9:30~9:45)	委員会	4名	・口腔内吸引について(多床室1名)
R05.09.14	ケアサービス会議	個室10名	・喀痰吸引同意済みの入居者 ・吸引器の使用状況 ・計画書の見直し時期 ・OJT研修実施報告
R05.09.14	ケアサービス会議	多床室13名	・新たに吸引の同意を得た入居者 ・OJT研修について ・喀痰吸引等実地研修について
R05.09.16 (9:15~9:30)	委員会	4名	・口腔内吸引について(多床室1名)
R05.09.27 (16:30~16:45)	委員会	3名	・口腔内吸引について(多床室1名)

R05. 10. 11	ケアサービス会議	個室 11 名	・喀痰吸引同意済みの入居者 ・計画書の見直し時期	・吸引器の使用状況 ・OJT 研修実施報告
R05. 10. 11	ケアサービス会議	多床室 15 名	・新たに吸引の同意を得た入居者、及び現在の対象者数 ・OJT 研修について	・喀痰吸引等実地研修について
R05. 10. 27 (16:00~16:15)	委員会	5 名	・実地研修予定について ・入居者の痰吸引及び経管栄養対象者について ・OJT 研修について	
R05. 11. 14	ケアサービス会議	個室 11 名	・喀痰吸引同意済みの入居者 ・計画書の見直し時期	・吸引器の使用状況 ・OJT 研修実施報告
R05. 11. 14	ケアサービス会議	多床室 15 名	・新たに吸引の同意を得た入居者 ・OJT 研修について	・喀痰吸引等実地研修について
R05. 11. 30 (13 : 30~13 : 45)	委員会	5 名	・口腔内吸引について (多床室 1 名)	
R05. 12. 13	ケアサービス会議	個室 12 名	・喀痰吸引同意済みの入居者 ・計画書の見直し時期	・吸引器の使用状況 ・OJT 研修実施報告
R05. 12. 13	ケアサービス会議	多床室 13 名	・新たに吸引の同意を得た入居者 ・OJT 研修について	・喀痰吸引等実地研修について
R06. 01. 16	ケアサービス会議	個室 9 名	・喀痰吸引同意済みの入居者 ・計画書の見直し時期	・吸引器の使用状況 ・OJT 研修実施報告
R06. 01. 16	ケアサービス会議	多床室	・新たに吸引の同意を得た入居者 ・OJT 研修について	
R06. 02. 05 (9 : 15~9 : 30)	委員会	4 名	・口腔内吸引について (多床室 1 名)	
R06. 02. 14	ケアサービス会議	個室 11 名	・喀痰吸引同意済みの入居者 ・吸引器の使用状況 ・計画書の見直し時期 ・OJT 研修実施報告	
R06. 02. 14	ケアサービス会議	多床室 14 名	・新たに吸引の同意を得た入居者 ・OJT 研修について	
R06. 03. 13	ケアサービス会議	個室	・喀痰吸引同意済みの入居者 ・計画書の見直し時期	・吸引器の使用状況 ・OJT 研修実施報告
R06. 03. 13	ケアサービス会議	多床室	・新たに吸引の同意を得た入居者 ・OJT 研修について	

2 実施

- ・口腔内の痰の吸引については、看護職員不在時に随時必要に応じて行った。実施後は、看護職員へ報告のうえ記録の徹底に努めた。
- ・胃瘻による経管栄養については、介護職員に体位交換等の協力を得て行うことができた。朝食・昼食・夕食ともに看護職員で準備・実施・後片付け等を行い対応した。
- ・実地研修対象職員、多床室職員 3 名は 6 月から 9 月に実地研修終了しております。デイサービスセンター自在で 1 名、感染対策の為、事業者間、ユニット間での交流ができるようになってからの研修を予定しております。
- ・OJT 研修は、看護職員 5 名の協力により随時行い、手技等の確認を行った。

3 評価

- ・介護職員の実地研修指導は 5 名の指導看護師で、実地研修を分担して行った。
- ・経鼻経管栄養者の経鼻カテーテルは毎月の嘱託医回診時や定期受診時に随時交換を行った。
- ・特に問題が発生することなくヒヤリハットやアクシデント事例はありませんでした。

4 次年度への課題

- ・介護職員、看護職員、嘱託医で連携し口腔内の痰の吸引や胃瘻による経管栄養が安心・安全に行えるように努めていきます。
- ・ヒヤリハットやインシデント事例が発生しないように心掛けていきます。

令和5年度 排泄ケア委員会活動報告

1 委員会

開催日	開催時間	参加人数	内容
R05.05.28	16:00~16:15	6名	・排泄の状態に関するスクリーニング・支援計画書・ケース入力について ・その他
R06.02.15	10:10~10:25	6名	・令和6年度介護報酬改定での排せつ支援加算の見直しについて、排泄の状態に関するスクリーニング・支援計画書・ケース入力について ・令和5年度試供品結果について ・オムツの使用状況、見直しについて ・その他
R03.03.23	15:30~15:50	7名	・排せつの状態に関するスクリーニング・支援計画書や委員会について反省や課題 ・オムツの使用状況、見直しについて ・その他

2 排せつ支援加算実績報告

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
従来型	花	スクリーニング	3	3	6	6	6	5	3	5	6	3	7	7	60
		必要性あり	0	0	4	0	0	4	0	0	4	0	0	3	15
	風	スクリーニング	5	6	5	5	4	2	4	4	4	6	4	3	52
		必要性あり	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	1	0	4
	杜	スクリーニング	3	8	2	1	5	10	4	4	4	3	3	6	53
		必要性あり	0	1	1	0	0	1	0	0	1	0	0	2	6
	空	スクリーニング	2	0	0	3	3	1	4	1	2	3	2	2	23
		必要性あり	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	スクリーニング	13	17	13	15	18	18	15	14	16	15	16	18	188
		必要性あり	0	1	6	0	1	5	0	1	5	0	1	5	25
ユニット型	夢	スクリーニング	1	3	2	4	1	0	1	3	2	4	3	1	25
		必要性あり	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	海	スクリーニング	1	3	2	1	2	1	3	2	1	2	3	3	24
		必要性あり	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	虹	スクリーニング	2	3	2	1	2	2	1	2	4	2	0	1	22
		必要性あり	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	月	スクリーニング	1	3	2	2	0	2	1	4	1	2	2	1	21
		必要性あり	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	スクリーニング	5	12	8	8	5	5	6	11	8	10	8	6	92
		必要性あり	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

4 評価・反省

- ・排せつ支援加算の算定人数は、排せつの状態に関するスクリーニングを行い、排せつ支援加算（Ⅰ）が全入居者対象で、支援計画書を作成し取り組んだのは従来型 9 名（68 ヶ月）188 回中 25 回、ユニット型が 1 名（1 ヶ月）92 回中 0 回、合計 10 名（69 ヶ月）280 回中 25 回、排せつ支援加算（Ⅱ）が従来型 1 名（12 ヶ月）、ユニット型 0 名、合計 1 名（12 ヶ月）取り組むことができた。計画書の作成については、認定調査員テキストを評価指標にしていることもあるため、改善にはつながらなかったが、定期的なスクリーニングで、見直しを行いながら、適切な排せつ支援を行った。
- ・排せつ支援加算の見直しにより排泄の状態に関するスクリーニングを行い、全入居者対象となった為、加算の内容を委員が理解し他職員へも伝達、共有した。
- ・排せつの状態に関するスクリーニング、支援計画書の記入方法や支援計画の内容を多職種で検討していたが、取り組みに対する理解が不十分な部分があった。
- ・オムツメーカーからの試供品を試すことで、利用者が快適に過ごせ、また、施設にとっても経費削減にも繋がった。
- ・オムツの質の向上、介護量軽減、経費削減の観点から、全体で現在のオムツ使用状況を把握し、見直しを行った結果、全体で検討前が 1 日 ¥26,932- で検討後が 1 日 ¥25,550- の結果となり、1 日 ¥1,382-（30 日 ¥41,460-）の経費削減につながった。

5 来年度への課題・目標

- ・来年度は介護報酬改定もあり、排せつに関するスクリーニングの実施や支援計画書の内容を更に理解したのものとして取り組んでいけるよう、都度委員会を開催し、検討・共有していきたい。
- ・自立支援の観点のもと、多職種で原因の分析を行い、より快適で質の高いサービスが提供できるよう努めていく。
- ・オムツの質の向上、業務負担軽減、経費削減の観点から、スキントラブルに気を付けながら、オムツの種類や交換時間など定期的に見直しを行っていきたい。

令和5年度 衛生委員会報告書

1 委員会開催状況

開催日時	出席者数	検討事項等
R05. 04. 26 (16:05～16:15)	8名	衛生委員会年間計画について
R05. 05. 24 (16:10～16:20)	9名	熱中症対策について
R05. 06. 21 (15:25～15:35)	8名	定期健康診断結果について
R05. 07. 26 (15:30～15:40)	10名	室温管理と換気について
R05. 08. 23 (15:40～15:45)	9名	インフルエンザ対策（予防接種）について
R05. 09. 21 (15:45～15:55)	9名	メンタルヘルスについて
R05. 10. 25 (15:55～16:05)	9名	職場内環境について
R05. 11. 25 (15:25～15:30)	9名	温度湿度管理について
R05. 12. 21 (15:05～15:15)	7名	ノロウイルス対策について
R06. 01. 25 (15:30～15:40)	7名	定期健康診断結果について
R06. 02. 22 (15:35～15:50)	7名	通期・送迎中等の交通安全について
R06. 03. 25 (15:25～15:35)	7名	今年度の反省について

2 その他の活動

- ・産 業 医：毎月1回以上作業場等を巡視
- ・衛生委員：毎週1回作業場等を巡視

3 評価・反省

- ・年間スケジュールどおり開催し、毎月のケアサービス会議に議事録を提出することで検討内容を周知できた。
- ・健康診断後の保健指導および健康相談をオンラインで実施し、職員の健康管理に努めた。
- ・浜口産業医に毎回出席していただき、指導、助言等をしていただいた。

令和5年度 災害対策委員会報告書

1 研修会開催状況

開催日時	出席者数	研修内容等
R05. 05. 22	文書回覧	・非常災害時の対応（火災・土砂災害・地震）
R05. 12. 22 (14:30～15:30)	30名	・不審者対応について
R06. 02. 05	1名	・一本松病院防災訓練（非常用トイレ 他）

2 消防訓練実施状況

実施日時	参加者数	訓練内容等
R05. 06. 04	40名	・土砂災害避難訓練
R05. 07. 20 (10:00～10:30)	8名	・消防設備等取り扱い説明 ・消火訓練
R05. 08. 22 (14:05～14:15)	28名	・デイサービス避難訓練（地震・火災）
R05. 11. 06 (09:30～10:00)	24名	・みしょうの里避難訓練（昼間想定） ・消火訓練
R05. 12. 18 (11:00～16:55)	—	・シェイクアウトえひめ県民総ぐるみ地震防災訓練 ・南予老施協災害時相互応援協定に基づく防災訓練
R05. 12. 18 (11:00～16:55)	—	・自在園BCP（業務継続計画）地震編訓練
R06. 01. 24 (14:00～14:15)	9名	・消防設備等取り扱い説明 ・消火訓練
R06. 03. 18 (14:05～14:15)	29名	・デイサービス避難訓練（火災）
R06. 03. 18 (14:05～14:15)	—	・デイサービスBCP（業務継続計画）地震編訓練
R03. 03. 29 (14:00～14:30)	32名	・みしょうの里避難訓練（夜間火災想定） ・消火訓練
R03. 03. 29 (14:00～14:30)	—	・みしょうの里BCP（業務継続計画）地震編訓練

3 評価反省

- ・水防法等の避難確保計画に基づき、土砂災害避難訓練を実施した。
- ・愛媛県老施協の災害時体制整備について、連絡網、支援物資一覧表、施設台帳を作成して南予地区老施協（青石寮）に提出した。
- ・職員の緊急時における安否確認および連絡方法としてスマートフォンアプリ「Biz安否確認fordocomo」を導入した。緊急時のみならず、各委員会議事録の伝達手段として活用した。
- ・施設内の防災体制のみならず、福祉避難所としての役割や、愛南町防災対策課、愛南消防署、南予老施協等の関係機関や団体との連携等について周知に努めた。

令和5年度 働き方改革委員会報告書

1 委員会開催状況

開催日時	出席者数	検討事項等
R05. 07. 26 (14:30~15:30)	16名	・介護職員等処遇改善実績報告について ・新しいひめボス宣言事業所認定制度について
R05. 09. 21 (14:30~15:40)	16名	・年次有給休暇等の弾力的運用について ・終業規則の一部改正案について（病休規定・カムバック規程） ・愛媛県最低賃金の改定について
R05. 12. 21 (14:30~15:05)	16名	・ワーク・ライフ・バランスアンケートについて
R06. 01. 25 (14:30~15:30)	16名	・令和6年2月からの介護職員処遇改善支援補助金について
R06. 03. 25 (14:30~15:25)	16名	・ワーク・ライフ・バランスアンケートの集計結果について ・36協定について ・令和6年2月からの介護職員処遇改善支援補助金及び 令和6年6月からの介護職員等処遇改善加算について ・就業規則の改正について

2 研修開催状況

開催日時	出席者数	研修内容等
R05. 04. 10 (文書回覧)	121名	・倫理及び法令遵守について コンプライアンス（倫理及び法令遵守） 利用者等のプライバシー保護 ・令和4年度の年次有給休暇の取得状況について
R05. 05. 22 (18:00~19:00)	110名	・働き方改革セミナー「職場のハラスメント対策」 講師：愛媛県働き方改革推進センター 特定社会保険労務士 田淵美紀先生
R05. 08. 23 (14:30~15:30)	16名	・改正育児介護休業法による育児休業を取得しやすい雇用環境の整備義務 育児休業・産後パパ育休に関する管理者研修
R06. 02. 05 (18:00~19:10)	28名	・女性活躍セミナー「女性活躍、そして男女ともに仕事と家庭が両立できる 職場づくりについて考えてみましょう」 講師：社会保険労務士 脇本美緒先生

3 就業規則等改正

改正等日時	規程名称	改正内容等
R06. 04. 01 (R06. 03. 28届出)	就業規則	・カムバック（再雇用）制度規程の新設 ・勤務シフトの追加・削除 ・労働条件通知書の明示事項の追加 ・賞与に関する規定の一部改正 ・給料表の改正 ・初任給基準表、日給及び時間給表の一部改正
	臨時職員就業規則	
	嘱託管理職員就業規則	
	カムバック（再雇用）制度規程	
	給与規程	
	臨時職員給与規程	

4 その他

- ・ 11月10日、第33回 中国・四国地区社会福祉法人経営者セミナー（鳥取市）・第1分科会「広報戦略」において「働き方改革・見える化の推進-プラチナくるみんプラスの取得-」と題して檜口本部事務局長が実践発表を行い、好評をいただきました。
- ・ 職員全員を対象として「ハラスメント研修」を、また、管理職及び20代~30代の女性職員を対象とした「女性活躍セミナー」を外部講師を招へいして行うことができました。

令和5年度 成年後見等受任事業報告書

地域における認知症高齢者、知的障害者および精神障害者等、意思決定が困難な人の判断能力を補うため、協会が成年後見人、保佐人または補助人となり、成年被後見人、被保佐人、被補助人の財産管理、身上監護を行うことで、住み慣れた地域で可能な限り自分らしい生活が送れるよう、その権利擁護に取り組みました。

1 身上監護

- ① 月1回以上、成年被後見人等の居所を訪問し、成年被後見人等の安否の確認を行うとともに、心身の状態および生活の状況の把握に努めました。
- ② 成年被後見人等の体調等について、ご家族と情報を共有しました。

2 金銭管理

- ① 預貯金通帳や金融機関届出印等の占有を確保し、協会の金庫に保管しました。
- ② 収入の受領や費用の支払いに関しては、担当者1名だけでなく、複数の職員で対応しました。また、出納簿への記入、領収書等の証拠書類を収受することで、確実な金銭管理業務を遂行しました。

3 家庭裁判所への報告

- ① 定期報告3件、後見人等就任時報告1件、被後見人等死亡時報告1件を、松山家庭裁判所愛南出張所へ提出しました。

4 受任状況

No.	受任日	終了日	種別	性別	居所
1	R03.10.22	R06.01.09	後見/保佐/補助	女	在宅/施設
2	R04.02.15	-	後見/保佐/補助	男	在宅/施設
3	R04.06.10	-	後見/保佐/補助	女	在宅/施設
4	R06.03.15	-	後見/保佐/補助	女	在宅/施設

5 法人後見運営委員会開催状況

開催日時	出席者数	検討事項等
R06.02.29 (16:00~16:25)	6名	・成年後見人等候補者について ・定期報告について ・その他

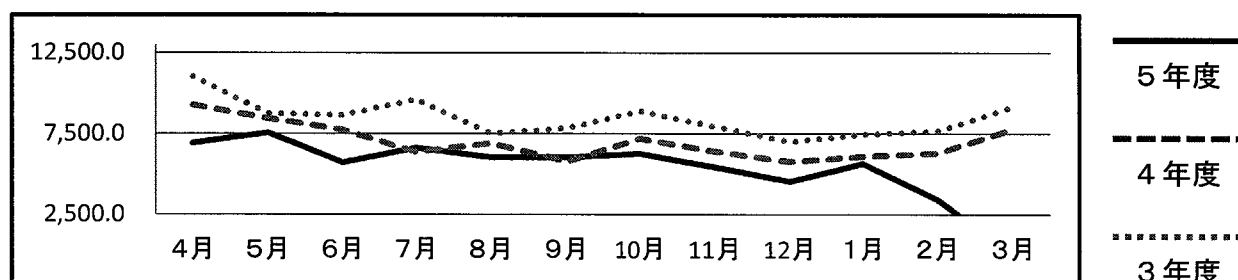
令和5年度 自在園太陽光発電所 事業報告書

令和5年度の太陽光による発電状況は次の通りであることを報告します。

売電電力量	64,086.0 kWh
発電電力量	集計不可
CO2削減量	集計不可

令和5年度分明細

月	売電電力量 kWh	発電電力量 kWh	CO2削減量 kg-CO2	(参考) 昨年値	
				売電電力量	差異
4月	6,909.0	機械故障のため集計不可		9,267.0	-2,358.0
5月	7,557.0			8,431.0	-874.0
6月	5,701.0			7,716.0	-2,015.0
7月	6,616.0			6,361.0	255.0
8月	6,023.0			6,891.0	-868.0
9月	6,013.0			5,758.0	255.0
10月	6,249.0			7,196.0	-947.0
11月	5,419.0			6,394.0	-975.0
12月	4,527.0			5,765.0	-1,238.0
1月	5,643.0			6,072.0	-429.0
2月	3,429.0			6,278.0	-2,849.0
3月	0.0			7,787.0	-7,787.0
合計	64,086.0				
平均	5,340.5			6,993.0	-1,652.5
最大	7,557.0			4月	
最小	0.0			12月	-23.6%



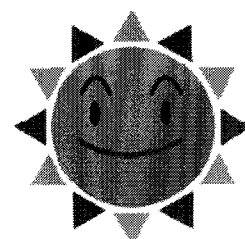
環境貢献の状況

●エネルギーの削減効果

ドラム缶約73本分の火力発電の石油消費量を削減できました。



※ 火力発電所の石油消費量を1kwhあたり0.227リットルとして換算。



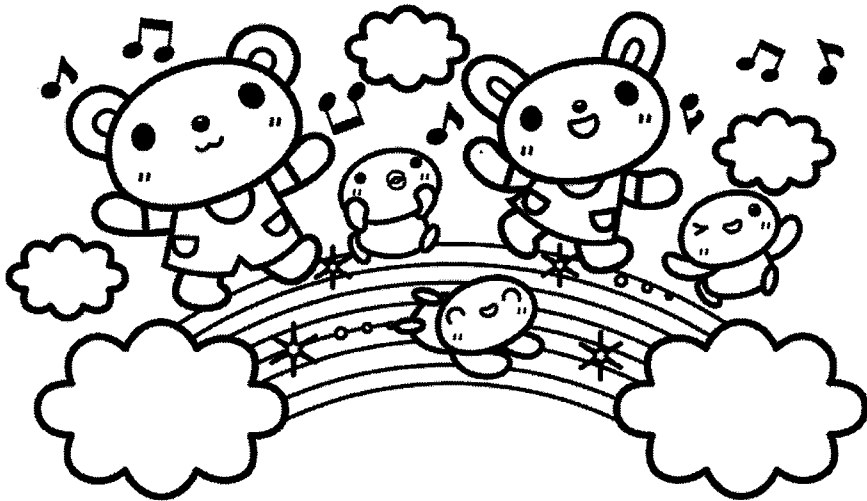
太陽光発電は天候に左右されますが、年間を通じて発電量が低くなっています。業者による点検を行い、発電量の減少には太陽電池側の経年劣化やパネル面の汚損、部分的な損傷などに起因する要因が有ると思われるとの回答がありました。

2月21日～4月8日には落雷により発電の停止がありました。業者の見解書より雷によるものと指摘がありましたので、保険による対応を依頼しています。

年間合計では前年比-19,830.0kwh (-23.6%)となりました。

令和5年度

事業報告書



はまゆう乳幼児保育所

通園（デｲｰビス）事業おれんじくらぶ

《 目 次 》

(令和5年度事業報告書)

1. はまゆう乳幼児保育所	1
2. 通園(デイサービス)事業 おれんじくらぶ	7

令和5年度 はまゆう乳幼児保育所事業報告書

1. 経営及び保育実践内容

今年度は、0歳児6名、1歳児16名、2歳児10名の計32名でスタートし、途中入所児を12名受け入れ、最終的に44名の園児を迎えました。

2歳児の人数が例年に比べ少なかったこともあり、今年度は初めて、1・2歳児混合クラスと0歳児クラスの2クラス編成としました。1・2歳児は身体発達にも差があるため、少人数保育を心掛けたり、空き部屋を利用して活動を分けるなどの工夫をしてきました。保育士の配置や連携など今まで以上に大変な部分もありましたが、子どもの姿としては、1歳児が2歳児の遊びを見て学んだり、2歳児が1歳児を思いやる場面も多くなり、混合保育の良さも感じた1年でした。

5月にコロナウイルスの感染症法での位置づけが5類に格下げとなりましたが、感染対策は移行前と変わらず行って参りました。行事は、基本的には全体開催を避け、クラス別開催とし、人数制限を緩和するなどの対応をしてきました。保護者参加の行事も感染拡大前のように行うことができました。

2. 地域との交流

感染対策のため、自在園の入居者の方々との交流は今年度も叶いませんでしたが、敬老の日には、子どもたちの写真や手足型でメッセージカードを制作し、間接的な交流を行いました。今後も感染対策に配慮しながら、状況に応じた交流を検討していきます。

子育てサークル(どんぐりの会)の親子との交流は屋外活動を中心に交流を再開しました。主に行事を通しての交流となりましたが、今後は徐々に交流の場が増えるよう職員間で連携を図りたいと思います。

今年度は、町内4法人で行っている夏休みボランティアの受け入れも再開しました。夏休み期間の3週間で町内の中高生12名を受け入れました。保育の現場に興味を持ってもらうことはもちろん、様々な職種に触れ将来の職業選択の一端になる経験ができるよう丁寧に関わりました。

3. 地域に開かれた保育活動

今年度は、苦情はありませんでしたが、今後も子どもと保護者に寄り添う気持ちを大切に、職員間で意識統一して丁寧な保育を心がけます。

フリー参観も年間3回実施し、利用者家族が中心ではありますが、人数制限をなくし自由に参観していただきました。保育内容や参観方法の工夫を今後も検討し地域へ発信していきたいと考えます。

地域の未就園児を対象とした子育て支援については、イベントや講習時は、開催日を複

数日設けたり、予約制で人数制限をして密集を避ける対応をして参りました。参加者は前年に比べ約 380 名増加し 934 名となりました。参加者が町内の子育てサークルを重複利用している方が多いので、各事業所の行事日程が重ならないよう事業所間の連携も図ったり、利用者の要望等を共有するよう努めています。サークル参加者は、同年代の子どもの遊びに関心を持っている方が多いので、園児の遊びの様子を伝えたり、サークル活動に取り入れるなどして遊びの幅が広がるよう支援しました。

子育て地域支援活動は、今年度から保健センターで実施される「育児相談事業」に子育てサポーターとして参加しました。保健師との密な連携を心掛け、参加親子の触れ合いの場、相談しやすい環境、遊びの提供に努めました。

延長保育は、利用者の大幅な増加はありませんが、子どもが安心して過ごせるよう、環境や職員の配置を整えています。

4. リスク管理

年々暑さが厳しくなる夏の時季の熱中症対策と暑さ対策を兼ねて、中庭に開閉式日除けシェードを新設しました。中庭の 3 分の 2 が遮熱シートで覆われるため、保育活動にも幅が持たせられるようになりました。

災害に備えるため、BCP 訓練に参加しました。災害時の対応について職員間の温度差をなくするため、今後も訓練への定期的な参加を検討し、マニュアルの見直しを行うとともに、いつ起きかわからない災害に備え、備蓄庫や備蓄品の補充や整備に努めました。

感染対策については、基本的な感染対策の徹底を継続し、職員の健康管理や園児の健康観察の把握や共有に努めました。また、園内の感染症状況は、速やかに保護者へ伝達し、注意喚起をするとともに、体調不良時の対応についても協力をお願いしました。しかし、保護者アンケートにおいて感染症の伝達が不十分だったとの意見もありましたので、見やすい掲示板の設置等で対策をしました。年間を通して、季節に関係なく感染症の発生はありましたが、情報を共有し、感染対策や対応を行って参りました。この対応は、今後も生かされていくものと感じています。

マスメディア等で報道されている不適切保育や保育所で起きる事故等の事案に対しては、我が事ととらえ、自園の保育を振り返ったり話し合いをし、意識の共有に努めました。

5. 令和5年度研修内容

研修内容と参加状況

	研修名	実施回数 及び実施日	主な参加者
園 内 研 修	職員会議	毎月1回(文書回覧)	全職員
	部門別研修会(リーダー会)	毎月1回	所長・保育課長・クラス主任
	〃(遊び・環境)	〃	所長・保育課長・各クラス担当保育士
	〃(給食・保健)	〃	所長・保育課長・各クラス担当職員・看護師 栄養士・調理員
	〃(リスクマネジメント委員会) 感染症対応研修	〃 4月	所長・保育課長・クラス主任・子育て担当者 全職員
外 部 研 修	・職場のハラスメント対策	5/22	所長・保育課長 (自在園)
	・愛媛県社会福祉法人経営者協議会	6/5	所長 (松山市)
	・救急救命講習・通報訓練	6/23	全職員 (はまゆう乳幼児保育所)
	・倫理及び法令順守研修	7月	全職員 (文書回覧)
	・キャリアアップ研修「乳児保育」	6月	保育士・看護師 (録画配信)
	・特定給食施設等 関係者研修会	8/2	栄養士 (宇和島市)
	・愛媛こどもの食物アレルギー シンポジウム	8/6	栄養士 (八幡浜市)
	・保育士の腰痛予防対策	9月	全職員 (文書回覧)
	・キャリアアップ研修 「障がい児保育」	9月	保育士 (録画配信)
	・キャリアアップ研修 「食育・アレルギー対策」	10月	保育士・栄養士 (録画配信)
	・インフルエンザ感染対策	10月	全職員 (文書回覧)
	・キャリアアップ研修 「保健衛生・安全対策」	11月	看護師 (録画配信)
	・保育園・幼稚園BCP訓練	11/18	所長・保育課長・保育士 (松山市)
	・南宇和保育協議会研修会	11/24	全職員 (御荘保育所)
	・不妊治療と仕事との両立に 関する研修会	12月	全職員 (文書回覧)
	・不審者対応訓練	12/5	全職員 (はまゆう乳幼児保育所)
	・教育・保育施設長研修会	12/14	所長 (松山市)
	・社会福祉法人セミナー	1/30	所長 (松山市)
	・療育連絡会	2/5	所長 (役場)
	・女性活躍セミナー	2/5	所長他 (自在園)
・苦情処理及び 事故報告連絡会	6/21・12/21	所長 (自在園)	
・管理者会議	毎月1回	所長 (自在園)	
・町主任保育士会	〃	保育課長 (御荘保育所)	
・町グループ別保育・給食部会	年3~4回	歳児・職種別に参加 (城辺保育所他)	

6. 令和5年度子育て支援事業実施状況

月	開放日 (月～金)	サークル日 (食育指導)	当月登録人数	利用延べ人数
4月	20回	12回(1)	18名	59名
5月	20回	13回(1)	6名	71名
6月	22回	13回(1)	6名	90名
7月	20回	12回(1)	2名	69名
8月	19回	12回(1)	7名	77名
9月	20回	11回(1)	2名	80名
10月	21回	13回(1)	4名	60名
11月	20回	12回(1)	3名	70名
12月	20回	12回(1)	1名	70名
1月	19回	11回(1)	3名	67名
2月	19回	12回(1)	1名	86名
3月	20回	12回(1)	2名	135名
総合計	240回	145回(12)	55名	934名

* 子育て支援実施状況

- ・ 育児相談 月曜日～金曜日 8:00～17:00
- ・ 園庭開放日 水曜日、金曜日 8:00～17:00
- ・ 子育てサークル 毎週月曜日午後 12:00～17:00
毎週火曜日、木曜日 8:00～13:00

実施内容 ・ 自分の名札を付け、出席表にシールを貼る。

・ ホール、園庭等好きな所で自由に遊ぶ ・ 身体測定は自由に行う

・ 園庭…固定遊具（スイングバイキング、滑り台、砂場、コンビカー
大型固定遊具、パパイヤハウスなど）

夏はプール

・ ホール…滑り台、太鼓橋、乗り物、ままごと、絵本、ベビーハウス
ボールプールなど

・ リズム遊び…体操、遊戯、手遊び、各種シアター、人形劇

・ 読み聞かせ…絵本、紙芝居

・ コーナー遊び…シール貼り、折り紙、手先遊び、制作、各種ブロック
お絵かき、積み木

・ 毎月1回…誕生会（誕生カードの配布）、手作りおやつの日、講習

・ 年間行事…お楽しみ会(夏)、運動会、クリスマス会、お買い物ごっこ

・ 地域支援活動・・・育児相談（城辺保健センター） 月1回

7. 令和5年度 受託児状況

月 年齢別	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	延べ 人数
0歳児	6	6	7	9	10	14	16	17	17	18	18	18	156
1歳児	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	192
2歳児	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	120
計	32	32	33	35	36	40	42	43	43	44	44	44	468

総延べ人数 468人

8. 保育時間

開 所 午前7時～午後6時
 保育標準時間 午前7時～午後6時（11時間）
 保育短時間 午前9時～午後5時（8時間）
 延長保育は午後6時～午後7時（月曜日～金曜日）

早朝・居残り児の状況

	早 朝			居 残 り・延 長		
	早朝児登園時間	延べ人数	月平均人数	最終児降園時間	延べ人数	月平均人数
4月	7:06	166	6.9	18:28	162	6.8
5月	7:07	163	6.8	18:29	197	8.2
6月	7:00	183	7.0	18:36	235	9.0
7月	7:01	166	6.6	18:41	248	9.9
8月	7:01	149	5.7	18:37	230	8.8
9月	7:00	176	7.3	18:42	263	11.0
10月	7:01	201	8.0	18:46	282	11.3
11月	7:01	238	9.9	19:04	310	12.9
12月	7:00	258	10.8	18:51	339	14.1
1月	7:05	213	9.3	18:51	301	13.0
2月	7:09	264	11.4	18:45	389	16.9
3月	7:02	253	10.1	18:25	397	15.9

令和 5 年 度 事 業 報 告 書

	園行事実施状況	保護者会活動
4月	5日 入園式(進級児 22名 新入児 10名) 18・24日 稲や野菜苗の植付 17日 第1回歯科検診(清水ももこ歯科医) 28日 第1回内科健診(岡沢小児科医)	5日 入園式(保護者等 32名参加) 5日 役員会(年間行事予定を決める)
5月	5日 こどもの日 24日 お弁当給食 26日 食育シアター(うんちの話)	
6月	2日 カレーパーティー・フルーチェ作り(すみれ組) 12・14・17日 フリー参観日 13日 ホットケーキ作り(すみれ組)	6/12・6/14・6/17のうちの希望日に自由に子どもの園生活を参観する (保護者等 36名参加)
7月	7日 七夕(笹飾りとお供えをする) 8日 お楽しみ会(くじ引き、お面屋さん、ゲームコーナー、フォトコーナーで夏祭りの体験をする) 19日 ポップコーン・アイスクリーム屋さん 11・20日 地域子育て支援 お楽しみ会	8日 お楽しみ会(保護者等 46名参加) お楽しみ会に保護者会からお面屋さんのお面を用意する
8月	2・4・7日 フリー参観日 12日 稲刈り体験(すみれ組) 25日 おにぎりパーティー	8/2・8/4・8/7のうちの希望日に水遊びの様子を参観する (保護者等 28名参加)
9月	5日 パフェ作り(すみれ組) 16日 運動会(3部制) 19・21日 地域子育て支援 運動会 29日 シルバー参観日 29日 お団子作り(すみれ組)	16日 運動会(保護者等 133名参加) 29日 シルバー参観日 (祖父母等 25名参加)
10月	6日 第2回歯科検診(清水ももこ歯科医) 6日 冬野菜の植付 10日 お弁当給食 16日 親子遠足(グリーンパークすのかわ) 19日 地域子育て支援 遠足 20日 第2回内科健診(岡沢小児科医) 20日 交通安全教室(愛南警察署)	16日 親子遠足(保護者等 47名参加)
11月	2日 お祭りごっこ(地域子育て支援合同) 9日 消防訓練(消防署職員を招いて訓練を受け、消防車に乗ったり、煙体験をする) 13・15・17日 フリー参観日 22日 クラスバイキング給食	11/13・11/15・11/17のうちの希望日に自由に子どもの園生活を参観する (保護者等 42名参加)
12月	7日 お餅つき(お餅つきやお菓子ひろいを楽しむ) 19・21日 地域子育て支援 クリスマス会 23日 クリスマス会(クラス別開催) 24日 不審者対応訓練(愛南警察署職員を招いて)	23日 クリスマス会 (保護者等 60名参加)
1月	17日 お菓子屋さん(すみれ組) 19日 ホットケーキクッキング(すみれ組) 23・25日 地域子育て支援 お買い物ごっこ 24日 お買い物ごっこ	
2月	2日 節分(豆まき) 17日 生活発表会	17日 生活発表会 (保護者等 107名参加)
3月	4日 ひなまつり 13日 クラスバイキング給食 16日 新入園児体験入園(令和6年入所児) 25日 卒園式	25日 卒園式(保護者等 26名参加)
毎月行事	・誕生会 ・避難訓練 ・消火訓練 ・身体測定	

令和5年度 通園（デイサービス）事業おれんじくらぶ事業報告書

令和5年度の契約人数は、令和5年4月1日時点で放課後等デイサービス（小学生以上）43名児童発達支援（幼児）17名の合計60名。令和5年3月末時点では、放課後等デイサービス38名（宿毛市3名を含む）、児童発達支援22名の合計61名でした。

令和5年度より新体制でスタートしましたが、人員不足の為（途中で退職などもあり、）受け入れ人数の調節を行いながらの実施となりました。放課後等デイサービスでは、学校の休日に利用希望が集中してしまい、利用者の希望日数を受け入れできない状態でありましたが、実施の方法を工夫し、可能な限り受け入れが出来ることを目指しました。

コロナ感染症が5類に移行となり、コロナ禍で中止していた行事なども地域での感染状況に応じて感染対策を行いながら、徐々にではありますが、取り入れ実施可能な事は、利用者の要望になるべく沿えるように努めました。

1. 発達支援の基本

発達支援として、一人ひとりの実態を把握し、適切な環境のもとで子どもが自己決定、自己選択できる機会を持ち、自己肯定感を育めるような綿密な支援計画に基づいて支援を実施しました。又、将来その子に適した保育園・幼稚園への入園、または教育機関への入学、その後の社会生活の自立促進を目指し、子どもが自分らしく生きられることをイメージし、日々の支援内容を検討しました。

保護者支援として、保護者とスタッフが学び合い、共に育ち合うという姿勢を持ち、それぞれに適した家庭支援を考慮しました。又、日頃より地域支援としての保健師、保育所や学校、他機関との情報共有により、課題に対してより望ましい方向性を模索することを心がけました。

2. 個別支援・集団活動の実践

児童発達支援については、小集団（3～5名程度）による集団活動をメインに実施し、子どもの状態や家族の状況、他の事業所との連携により必要に応じて個別支援を実施しました。特に就学前の子どもについては保護者の不安な気持ちに寄り添えるように努めました。

放課後等デイサービスでは、個々の気持ちを尊重しつつ、他者とのかかわりの中での学びの機会を意識しました。将来地域で豊かな暮らしをするためには必要な活動でもあるため、今後も活動内容に取り入れられることを期待します。

3. スイミング

例年通り毎週月曜日に B&G 海洋センターにて実施しました。発達援助・体力増進・機能訓練・他を目的としていますが、まずは【水になれる】【怖くない】【楽しい】などの意識づけをします。発達に合わせたねらいを個々に設定し、コーチの指導を受けながらそれぞれの能力に合わせて、バタ足練習・顔付け練習、息継ぎ練習、泳法練習に取り組んでいます。今年度はスイミングの新規利用があったことで、公共施設のマナーやルールを伝え、より安全に取り組

めるようにすることを徹底しました。又、泳法を身に付けたり、水中での活動を楽しんだりすることを、将来の余暇の一つとして考え、将来に向けて継続することを目指せる子どももいます。

対象は小学生以上のため、学校授業日は学校の授業時間帯ではありますが、学校からも子ども達には必要な活動であることのご理解をいただいております。子ども達の心と体の健康を目指すことはもとより、安全に取り組めることを最優先に実施しています。

4. 親子クッキング・高校生クッキング

平城公民館にて月 1 回程度年間を通して実施しました。感染対策を行いながら、少人数制により全 13 回実施しました。子どもたちも自分で挑戦する機会を持ち、「できた」という達成感を得ながら作ること、食べることを楽しむことができます。個人差はありゆっくりのペースではありますが、回数を重ねることで、手順や必要な道具の準備、ルール、要領が習得できており、このことが自身の達成感、自己肯定感につながるものと考えます。

5. 研修・講演会等

事業所内研修、外部研修含め、一部オンラインにより実施をする事ができました。又、愛南町の事業（地域生活支援促進事業発達障がい児者及び家族支援事業）委託、「相談支援事業所ままと」の協力機関として「子育て支援講座」を継続して実施しています。（平成 28 年度スタート） 私たち職員のスキルアップのための研修はもちろん、子ども達の安心できるくらしの為には、保護者と共に学びの機会を持つことも大切なことではないかと考えます。

6. その他の活動と保護者会との協同活動、4 法人の取り組み

技能訓練

理学療法士による機能訓練を月 3 回一half日（放課後等デイサービス 2 回、児童発達支援 1 回）実施しています。今後も機能訓練担当職員として、親子で楽しめる簡単な運動の時間を設定し、より専門的な視点から子どもたちの身体の使い方などをアドバイスしていただく予定です。

支援会議・連絡会等

感染対策をとりながら、保育所や学校、事業所との支援会議や連絡会を行い、情報交換やケース検討などに取り組みました。同じ事業を展開しているカサヨハネと相談支援専門員（2 事業所）とおれんじくらぶの 3 つの機関において実施する「こども支援連絡会」を月 1 回継続し、利用児童についての情報交換をおこない、より良い支援の提供につながるよう取り組んでいます。

デイキャンプ・クリスマス会（保護者会との活動）

デイキャンプは、12 家族 29 名、ボランティア 3 名が参加し、感染対策を行いながら、予定通り山出で行うことが出来ました。川遊びでは、保護者の方も一緒に、子どもたちと楽しく過ごすことが出来、今回は夏休みボランティアの学生にも参加していただきま

した。

クリスマス会は、児童発達支援 12 家族 37 名・放課後等デイサービス 16 家族 36 名オカリナチエルシー2 名・おれんじジャム 5 名の参加で日曜日に時間短縮等を行い、2 グループ分け（児童発達支援・放課後等デイサービス）実施することが出来ました。

地域に開かれた活動について

自在園文化祭やいちごの里のいちご祭、ボランティアの受け入れ（4 法人の取り組み）、買い物体験等、地域資源の活用は、感染症対策をとりながら、今後も機会があればできるだけ参加や利用、外部からの受け入れを希望したいと考えます。

e スポーツ

今年度（10 月）より、えひめ障がい者 e スポーツ交流促進事業のモデル施設として、中高生を対象に毎月 1～2 回（11 名参加）実施しました。子どもたちにも親しみのある e スポーツは、利用者にとっても受け入れやすく、子ども同士の関りを通じて、楽しみながら社会性や協調性等、対人スキルの向上のツールとして今後も取り組んでいきたいと考えています。

7. リスク管理

防災対策

はまゆう保育所の防災対策計画に沿い、各種避難訓練を実施しています。又、おれんじくらぶのみで、時間帯や曜日を設定し、それぞれの特性を考慮した訓練の実施を計画しておりましたが、子どもの様子・状況を重視した為タイミングを逃し、定期的には実施できない事もあり、スタッフのみの訓練になる事もありました。今後も最悪な状況を想定しスタッフ間で役割分担し、状況に応じた対応が取れるよう訓練の実施をしていきたいと思いません。

虐待防止策や事故防止策

虐待や事故の防止策として、令和 4 年度より指針を作成し「虐待防止」の取り組みを行いました。第三者委員会の報告内容や国の改定内容などをもとに、スタッフ間で意識統一したり、療育後の振り返りを行ったりしています。振り返りの中で、自分たちの不適切な対応と考えられる場面を確認することで、日々、適切な対応や事故防止への意識を高く持てるようにしています。

感染症対策

新型コロナウイルス感染症は 5 類に移行となりましたが、行事などは、時間短縮・少グループ・延期など、地域での感染状況を参考に臨機応変に対応し、可能な範囲で取り組んできました。

令和5年度通園（デイサービス）事業 おれんじくらぶ 事業報告

市町別利用状況

令和5年4月1日～令和6年3月31日

支援内容	愛南町		宿毛市		宇和島市		合計
	放課後等デイ	児童発達支援	放課後等デイ	児童発達支援	放課後等デイ	児童発達支援	
4月19回	29	44	1				74
5月21回	38	46	2				86
6月21回	43	50	2				95
7月21回	52	43	4				99
8月21回	39	54	3				96
9月20回	37	41	1				79
10月20回	37	43	3				83
11月20回	29	39	2				70
12月18回	37	30	1				68
1月19回	38	40	1				79
2月17回	34	37	0				71
3月20回	38	43	0				81
合計	451	510	20	0	0	0	981

通園(デイサービス)事業実施状況

- *吉松教授 ・就学前相談会（6月11日） ・卒業までに身につけたい力（10月29日）
・子どもたちの育ちを支える為に私たちに出来ること～自己肯定感を育てるために～（1月28日）
- *理学療法士によるリハビリを毎月3回実施（資料-1）
- *火、金、グループ療育。月、水、土、個別療育を実施。（木曜日休み）（資料-2）
- *スイミング療育毎週月曜日実施（資料-3）
- *クッキングの実施（場所：平城公民館 土曜日）
- *子育て支援講座と学習会（全6回）一愛南町障害者地域生活支援事業発達障がい児者及び家族支援事業一
- *保育所や学校との連絡会や支援会議等の実施（必要に応じて）
- *こども支援連絡会（月1回、カサヨハネ、2相談支援事業所）
- *スタッフによるカンファレンスを実施。
- *外来相談随時実施
- *マルトリートメント研修（虐待防止研修）（10月27日）
- *福祉教育（主に夏休みボランティア 7・8月）

年間行事

5月 中高生クッキング	9月 子育て支援講座・中高生クッキング
6月 吉松先生就学前相談会	10月 吉松先生講演会・マルトリートメント研修 中高生クッキング・親子クッキング
7月 子育て支援講座（2）・夏休みボランティア 中高生クッキング・親子クッキング	11月 子育て支援講座
8月 中高生クッキング・親子クッキング デイキャンプ・夏休みボランティア 子育て支援講座	12月 子育て支援講座・クリスマス会
	1月 吉松先生講演会・中高生クッキング
	2月 親子クッキング・中高生クッキング

資料一 1

機能訓練実施状況

月	実 施 日		計
	児童発達支援	放課後デイサービス	
4月	11日	8・22日	3 回
5月	16日	6・20日	3 回
6月	6日	3・17日	3 回
7月	11日	8・22日	3 回
8月	8日	5・19日	3 回
9月	12日	2・30日	3 回
10月	17日	7・21日	3 回
11月	14日	4・18日	3 回
12月	12日	9・23日	3 回
1月	16日	6・27日	3 回
2月	13日	10・24日	3 回
3月	12日	9日	2 回
合 計	12	23	35

※集団活動の中で運動遊びを実施してもらう。

資料一2

日課

	月	火	水	木	金	土
9:00～11:30	スイミング 11:00～12:00	個別支援 (未就学児)	集団活動 (年少)	休業日	集団活動 (年中)	個別支援 集団活動 親子クッキング
12:00～13:00	昼 食				昼 食	
13:00～14:00	午 後 準 備				午 後 準 備	
14:00～17:00	個別支援	集団活動 (年長) 技能訓練	個別支援 (未就学児)		個別支援 (未就学児)	個別支援 技能訓練 中高生クッキング
17:00～17:30		カンファレンス			カンファレンス	

※月・土曜日はお弁当持参可

※就学時は基本的には母子分離で療育支援（困難な場合は保護者参加もあり）

※スイミングは状況によって保護者の見守りもしくは参加による支援

資料一3

スイミング利用状況

月	実 施 日	男 (人)	女 (人)	合 計	町内 (町外)
4月	3・17・24日	7	0	7	7
5月	1・8・15・22・29日	13	0	13	13
6月	5・12・19・26日	10	0	10	10
7月	3・10・24・31日	12	0	12	12
8月	7・14・21・28日	7	0	7	7
9月	4・11・25日	7	0	7	7
10月	2・16・23日	9	0	9	9
11月	6・13・20・27日	10	0	10	10
12月	4・11・18日	8	0	8	8
1月	15・22・29日	8	0	8	8
2月	5・19・26日	9	0	9	9
3月	4・11・18・25日	11	0	11	11
合 計		111	0	111	111

令和5年度の研修会・勉強会 参加状況

	会議名	実施回数及び月日	参加者及び開催場所
事業所内	ミーティング・カンファレンス	月・火・水・金	全員 (カンファレンスについては、 管理者もしくは保育士1~2名)
	全体職員会議	毎月	
	草原先生による研修会	未実施	
	吉松先生の講演会	6月11日・10月29日・1月28日	
	自在園職員研修会 「倫理及び法令遵守に関する研修会」	7月	
法人内	自在園職員研修会 「感染症予防」	6月	文書回覧
	自在園職員研修会 「腰痛予防」	8月	
	管理者会議	毎月1回	
	苦情処理第三者委員会	6月21日・12月21日	管理者（自在園）
	救命救急講習	6月23日	全員（はまゆう保育所、おれんじくらぶ）
	不審者対応訓練	12月5日	全員（はまゆう保育所、おれんじくらぶ）
	子育て支援講座及び学習会	7月1日・29日・8月26日 10月21日・12月2日	児童発達支援管理責任者（保健センター）
町内	愛南町療育連絡会	2月5日	児童発達支援管理責任者（愛南町役場3階）
	愛南町教育支援委員会	4月26日・8月29日・ 11月29日・2月28日	児童発達支援管理責任者（愛南町役場3階）
	小学校との教育支援会議 保育所との連絡会	モニタリング時・必要に応じて (年1回定期開催の学校あり)	児童発達支援管理責任者/保育士 (各学校や保育所)
	自立支援協議会全体会 自立支援協議会（子ども部会）	3月（年1回） 子ども部会（年3回）	児童発達支援管理責任者（愛南町役場）
	こども支援連絡会	毎月1回	児童発達支援管理責任者（カサヨハネ）
	one little step研修会	6月10日・7月8日・8月5日・9月2日	保育士（オンライン）
	愛媛県通園事業連絡協議会研修会	6月24日	管理者（松山市）
研修	虐待防止研修	4月1日・5月23日 10月27日・3月10日	全員（施設内・オンライン・宇和島市）
	BCP事業継続計画作成支援研修	11月15日	管理者（オンライン）
	障害福祉サービス事業者集団指導	11月19日	管理者（オンライン）

* その他、研修案内や愛媛県の発達障がいに関する研修を受講

[MEMO]

A series of horizontal dashed lines for writing.